各種奨学団体奨学生 募集一覧表（大学を経由して申請する奨学金）の詳細

奨学団体名	公益財団法人　林レオロジー記念財団
学内選考	あり
給付/貸与	給付
支給金額/貸与金額	大学院　月額70,000円　学部生　月額40,000円
支給期間/貸与期間	正規の最短修業年限
採用人数	・大学院各研究科　1名程度（全国60名程度）・各学部から1名程度（全国20名程度）
対象学生の課程・学年	下記の対象学生等応募資格を参照
対象学生等応募資格	(1)未来に役立つ理論・メカニズムの設計工学・ロボット工学・AI技術・IT技術・制御工学等の自動製造システムに関する学問を習得又は学術研究を志す工学部・理学部系の大学院生および大学生、若しくは「食品産業に関する」農水産学部・生命科学部系等の大学院生および大学生を対象とし、かつ次の1から3の条件をすべて満たしていることが必要です。 1. 令和8年4月に大学3年生若しくは大学4年生に進級する人、または、大学院前期（修士課程）の1年生に進学を希望する人若しくは大学院前期（修士課程）の2年生に進級する人。(9月進学・進級者は除く) 2. 品行方正で学習意欲の高い人。 3. 学業成績が一定水準以上の人。 (2)前年度応募者および前年度奨学生であっても、応募資格を有するものとします。 (3)他の奨学金制度に応募し、又は他の奨学金制度を現に利用している場合であっても、応募資格を有するものとします。(但し、他の奨学金制度も併願可能な場合に限ります。)
指導教員の推薦書	推薦理由書は指導教員に依頼願います。
他奨学団体との重複	他の奨学金制度に応募し、又は他の奨学金制度を現に利用している場合であっても、応募資格を有するものとします。(但し、他の奨学金制度も併願可能な場合に限ります。)
申請書類について	※1．2．の両方を揃えて提出してください。 1．奨学財団の申請書類　https://www.hayashi-rheology.or.jp/recruitment/entrance/college.html ① 奨学生願書(指定用紙／Excelて記入のこと) ②自己紹介（A4用紙片面 1枚／Wordて記入のこと） ③大学学長、研究科長、学部長または大学教授の推薦書（必須：指定用紙）Word／PDF ④ 課題小論文 ⑤ 専門課程における研究実績等の報告書(A4用紙4枚以内にまとめること) (研究実績等がある場合のみで結構です：自由記入) ⑥大学院に進学する予定の応募者は、大学院での専攻課程がわかる合格通知等の写し ⑦在学証明書 ⑧ 成績証明書（大学院生は、学部の成績と入手できる直近までの成績証明書を提出。） （大学生は、入手できる直近までの成績証明書を提出。） （高等専門学校からの編入学の場合は、高等専門学校の成績証明書を提出。） ⑨ 個人情報の取り扱いに関する同意書(指定用紙) ⑩住民票（両親と兄弟姉妹全員分及び同居の家族分を提出【2親等まで】 ※マイナンバーの記載がないもの。戸籍全部事項証明書でも可） 2．学内選考の申請書類（本学HPから印刷すること） ①選考調書（岡山大学選考用) ②収入に関する証明書（父母がいる場合は父母両方、ひとり親の場合は一人分、父母がどちらもいない場合は父母に代わって生計を支えている方のもの。 ①の裏面を確認。） ③単身赴任実費計算書（必要に応じて提出） ④長期療法費計算書（必要に応じて提出）

提出期限	2025年10月6日（月）必着
提出先	岡山大学学務部学生支援課奨学金担当　一般教育棟A棟２階 ６B窓口
問い合わせ先	岡山大学学務部学生支援課奨学金担当　　shogaku@adm.okayama-u.ac.jp ※　学生支援課窓口　または　学生番号、氏名を明記の上、mailにて問い合わせしてくだい。
備考	

各種奨学団体奨学生 募集一覧表（大学を経由して申請する奨学金）の詳細

奨学団体名	公益財団法人首藤奨学財団
学内選考	あり
給付/貸与	給付
支給金額/貸与金額	年額70万円
支給期間/貸与期間	1年間
採用人数	２号奨学金　岡大推薦枠2名　全国30名程度
対象学生の課程・学年	下記対象学生等応募資格を参照
対象学生等応募資格	２０２６年４月の奨学金受給時において、次のすべての要件を満たしていること。 ①申請時点で本人、又は保護者が引き続き神奈川県内に居住してるもので、国内の医学部の学士課程、大学院医学研究科修士課程、又は博士課程で正規生として在学しているもの。 （進学先の大学所在地についての制限はありません） ②医療及び医療基礎研究分野を専攻、又は研究しているもの。 ③人物・学力に優れ、熱意をもって取り組んでいるもの。 ④他の奨学金との併用可。日本学術振興会特別研究採用者も可。 ※併給不可としている法人等もありますので、各自相手先に確認してください。
奨学生の義務	給付奨学生は、次に定める義務を履行する必要があります。 1. 奨学金規程第15条に規定する、異動届出に該当する事項が発生した場合は、所定の「異動届」 を提出してください。 2.奨学金規程第16条に規定する、研究テーマの報告を2027年3月から5月末までに提出してください。 3.その他、奨学金規程第16条に規定する、アンケートや広報活動への協力、関連行事への参加等を求めた時には、これに応じてください。
指導教員の推薦書	要
他奨学団体との重複	可　※併給不可としている法人等もありますので、各自相手先に確認してください。
申請書類について	※1を応募フォームより提出 1.とは別に、2.の岡大選考調書等（添付書類）は奨学金窓口に提出願います。 １．奨学財団の申請書類 財団HPにリンクされている奨学金運営サイト『ガクシー』上の応募フォームより ご応募ください。（９月１６日（火）9時より入力可能） https://gaxi.jp/organization/WEmzv6Z27V6pXeyJ/project/4pZwn6dK9L8bmqBv ①奨学生願書（所定の形式による） ② 写真（証明写真に準じた顔写真データ） ③ 研究論文、研究計画書、または学校で取り組んでいることアップロード （書式自由 Ａ４ 用紙に記載のこと。 ５ 枚以内） ※継続受給を希望の方は、前年度申請時以降の取り組み内容を記載してください ④ 主要業績リスト（指定書式 Ａ４ 用紙に記載のこと １ 枚以内） ※継続受給を希望の方は、前年度申請時以降の取り組み内容を記載してください。 ⑤ GPA（4.0 点満点）の記載されている直近の成績証明書 ※成績が GPA（4.0 点満点）に対応していない場合、成績証明書に加え、指定書式の 「GPA計算書」及び「GPA 算出方法説明書」の ２ 点を合わせて提出ください。 ⑥ 奨学生推薦書(指導教員) ⑦ 直近 １ 年の家計支持者の所得証明書 （給与所得証明書、源泉徴収票、税務申告証明書、非課税証明書などの写し等） ⑧ 在学証明書 ⑨ 在留資格認定証明書（在留カード等） ※外国人留学生のみ

	⑩ 本人、又は保護者が神奈川県内に在住していることを証明する書類 （住民票の写し等）※2 号奨学金応募者のみ ２．学内選考の申請書類（本学HPから印刷すること） ①選考調書（岡山大学選考用） ②収入に関する証明書（父母がいる場合は父母両方、ひとり親の場合は一人分、 父母がどちらもいない場合は父母に代わって生計を支えている方のもの。 ①の裏面を確認。） ③単身赴任実費計算書（必要に応じて提出） ④長期療法費計算書（必要に応じて提出）
提出期限	2025年10月31日（金）17時
提出先	岡山大学学務部学生支援課奨学金担当　一般教育棟A棟２階 ６B窓口
問い合わせ先	岡山大学学務部学生支援課奨学金担当　　shogaku@adm.okayama-u.ac.jp ※　学生支援課窓口　または　学生番号、氏名を明記の上、mailにて問い合わせしてくだい。
備考	※推薦書は指導教員に依頼してください。 ※申請書類④主要業績リストについては、学部生は提出しなくてもよい。

各種奨学団体奨学生 募集一覧表（大学を経由して申請する奨学金）の詳細

奨学団体名	【Ｉ－３】「きぼう」プロジェクト 免疫学博士課程学生支援
学内選考	あり
給付/貸与	給付
支給金額/貸与金額	年額3,000,000円
支給期間/貸与期間	2年または3年間支援
採用人数	2年間支援：岡大推薦枠1名（全国で2名）　3年間支援：岡大推薦枠1名（全国で5名）
対象学生の課程・学年	大学院生（詳細は応募資格で確認）
対象学生等応募資格	2026年4月1日において、我が国の大学院博士課程に在学し、次のいずれかに該当する者 （ただし、同一ラボから応募出来るのは、1件のみとする。） ○免疫学博士課程学生支援－３年間支援（大学院博士課程在学者） 【在学年次】 １．博士課程後期第１年次に在学する予定の者 ２．一貫制の博士課程第３年次に在学する予定の者 ３．後期３年の課程のみの博士課程第１年次に在学する予定の者 ４．医学、歯学、薬学又は獣医学系の４年制の博士課程第２年次に在学する予定の者 ○免疫学博士課程学生支援－２年間支援（大学院博士課程在学者） 【在学年次】 １．博士課程後期第2年次に在学する予定の者 ２．一貫制の博士課程第4年次に在学する予定の者 ３．後期３年の課程のみの博士課程第2年次に在学する予定の者 ４．医学、歯学、薬学又は獣医学系の４年制の博士課程第3年次に在学する予定の者
奨学生の義務	※申請時点では日本免疫学会非会員でも可とするが、採用決定の場合には、支援金が支給されるまでに 日本免疫学会員となること（日本免疫学会学術集会に於いて、成果報告が必要）。 1.採択者は、出産・育児に係る採用中断の扱いを受ける場合を除き、申請書記載の研究計画に基づき研究に専念しなければなりません。なお、原則として研究課題、研究計画の変更はできません。 また、研究に専念していないと認められる場合、又は研究の進捗状況に著しい問題があるなどの場合には、採用を取り消すことがあります。 2.採択者が、常勤的な職に就いた場合および大学院博士課程を退学した場合、この資格を喪失します。速やかに届け出をしてください。 3.採択者が、大学院博士課程を休学（出産・育児）する場合は、この資格を中断します。 なお、休学による採択者の学生として海外の大学・大学院への留学は認めません。 4.採択者は、毎年度末及び採用期間終了後速やかに研究報告書を提出しなければなりません。 （出産・育児に係る採用中断の扱いを受ける期間が一年度の全てにわたった場合を除く。） 5.採択者は、上記(４)の義務に加え、毎年度末及び採用期間終了時に研究の進捗状況等についての評価が実施される場合があるため、その時は必要書類を提出しなければなりません。 なお、本学会が必要と認めた場合は、口頭発表・状況報告等を求めることがあります。 6.採択者は、採択された翌年の免疫サマースクールに、スクールアシスタントとして運営に参加しなければなりません。また、支援期間中は、毎年日本免疫学会学術集会の場等で研究発表をし、きぼうプロジェクト選考・評価委員会委員よりアドバイスを受けてください。 7.上記の義務等に反した場合、又は、研究における不正行為や懲戒処分を受ける等、採択者としてふさわしくない行為があった場合には、採用を取り消します。さらに、場合によっては支給済みの研究奨学金の返還要求を行うこともあります。なお、採用時に誓約書の提出を求めます。 8.受入研究者及び受入研究機関は、採択者の受入れに責任をもち、「日本免疫学会遵守事項および諸手続の手引」に定められた事項を遵守するよう指導することに同意したことを示す受入承諾書を採用手続時に提出することとしています。 9.受入研究者及び受入研究機関は、採択者に対し、研究実施に必要な当該機関の施設・設備・文献・標本資料・通信環境（情報システム、メールアカウント）等の利用について積極的な支援を行ってください。また、採択者に係る安全衛生管理について機関内規則に基づき指導してください。
指導教員の推薦書	要
他奨学団体との重複	備考欄を参照

申請書類について	※１．２．の両方を揃えて提出してください。 １．奨学財団の申請書類（財団HPより印刷して記入して提出してください） ①申請書 ②現在までの研究状況　　https://www.jsi-men-eki.org/general/kibou/kibou1/ ③これからの研究計画 ④研究業績 ⑤自己評価 ⑥指導教員推薦状 ２．学内選考の申請書類（本学HPから印刷すること） ①選考調書（岡山大学選考用） ②収入に関する証明書（父母がいる場合は父母両方、ひとり親の場合は一人分、 父母がどちらもいない場合は父母に代わって生計を支えている方のもの。 ①の裏面を確認。） ③単身赴任実費計算書（必要に応じて提出） ④長期療法費計算書（必要に応じて提出）
提出期限	2025年12月5日（金）１７時まで
提出先	岡山大学学務部学生支援課奨学金担当　一般教育棟A棟２階 ６B窓口
問い合わせ先	岡山大学学務部学生支援課奨学金担当　　shogaku@adm.okayama-u.ac.jp ※学生支援課窓口　または　学生番号、氏名を明記の上、mailにて問い合わせしてください。
備考	◎採用期間中は、国内外を問わず、他のフェローシップ・奨学金等同種の資金を本学会以外から受給することはできません。 ※ （独）日本学生支援機構等奨学金の貸与は認めません。 ※ 外国人留学生については、日本政府（文部科学省）奨学金、（独）日本学生支援機構の学習奨励費、 及び母国の奨学金等を受けている者が本奨学制度に応募してとして採用された場合には、当該奨学金を辞退してください。 ※ その他の取り扱いについては、日本学術振興会特別研究員規程に準拠します。 採用期間中に、他の機関から同種の資金を受けていたことが確認された場合には、採択者の採用を取り消すとともに、支給済みの研究奨学金の返還要求を行うことがあります。 ◎研究奨学金の課税について 支給される研究奨学金は、給与所得とみなされ課税の対象とされています。そのため、個人の責任において確定申告をしていただきます。

各種奨学団体奨学生 募集一覧表（大学を経由して申請する奨学金）の詳細

奨学団体名	【Ⅰ－4】　一般財団法人　渡辺和子記念ノートルダム育英財団
学内選考	あり
給付/貸与	給付
支給金額/貸与金額	月額：　【学部生】45,000円　　【大学院生】50,000円
支給期間/貸与期間	1年間（奨学生の継続採用については2年間を限度とする）
採用人数	【学部生】１５名程度　　【大学院生】５名程度
対象学生の課程・学年	学部2年生以上　/　大学院生
対象学生等応募資格	次の条件を満たす者 ①岡山県内の大学に在学する学生。（県内のキャンパスに限る） ただし、学部１年生を除く。 ②申請時に他の奨学金を受けていない者。（授業料減免との併用は可とする） ただし、他の奨学金に申請予定者の申し込みも可とし、授業料減免並びに他の奨学金の申請・受給状況等について、申請書に記入することとする。 ③人物、学業ともにすぐれ、将来社会貢献を期待できるもの。
奨学生の義務	奨学生に採用された場合、奨学賞授与式並びに奨学生連絡会（年２回）への出席並び に広報紙「カリタス」の原稿をお願いしています。
指導教員の推薦書	要
他奨学団体との重複	不可
申請書類について	※１．２．の両方を揃えて提出してください。 1.奨学財団の申請書類 （申請書類は右記のURLから印刷してください） https://www.disclo-koeki.org/14a/01159/index.html ① 申込書　所定の用紙を使用のこと ② 身上書　所定の用紙を使用のこと ③ 履歴書　所定の用紙を使用のこと ④ 推薦書（親展書） 応募者の学業、人物、家庭状況、将来性について所見を所定の用紙に記した 当該大学（指導教官）の推薦書 ⑤ 成績証明書（親展書） 前学年の成績証明書 ⑥ 小論文（留学生で日本語が難しい場合には、日本語訳を添付のこと） テーマ：「大学で学んだことを、将来、どのように活かしていきたいか」 字数等：４００字程度（フォントサイズは１２ポイント、１行２０文字、横書き） 大学名・学部・学科名、学年、氏名を文頭に明記のこと（以上は字数に は含まない） ⑦返信用封筒 長３形封筒に本人の住所、氏名を明記し 110 円切手を貼付のこと ２．学内選考の申請書類（本学HPから印刷すること） ①選考調書（岡山大学選考用） ②収入に関する証明書（父母がいる場合は父母両方、ひとり親の場合は一人分、父母がどちらもいない場合は父母に代わって生計を支えている方のもの。①の裏面を確認。） ③単身赴任実費計算書（必要に応じて提出） ④長期療法費計算書（必要に応じて提出）
提出期限	2026年４月24日（金）まで
提出先	岡山大学学務部学生支援課奨学金担当　一般教育棟A棟２階 ６B窓口
問い合わせ先	岡山大学学務部学生支援課奨学金担当　　shogaku@adm.okayama-u.ac.jp ※　学生支援課窓口　または　学生番号、氏名を明記の上、mailにて問い合わせしてくだい。
備考	

各種奨学団体奨学生 募集一覧表（大学を経由して申請する奨学金）の詳細

奨学団体名	I-5　公益財団法人　日本国際教育支援協会 JEES・東ソー人材育成奨学金
学内選考	あり
給付/貸与	給付
支給金額/貸与金額	月額：100,000円
支給期間/貸与期間	令和８年４月から在籍課程の修了まで
採用人数	岡大推薦人数　2名　全国で10名
対象学生の課程・学年	学部2年生以上・大学院生
対象学生等応募資格	次の各号の全てに該当する者。 (1) 令和８年４月に本協会が指定する日本国内の大学(以下「大学」という。)の学士課程２年次以上、修士(博士前期)課程、専門職学位課程又は博士（博士後期）課程に正規生として在籍する者。 (2) 日本国籍を有する者又は日本への永住を許可されている者。 (3) 経済的援助を真に必要とし、品行方正で学業成績が優秀な者。 (4) 令和８年４月に在籍する大学の長の推薦を受けることができる者。
奨学生の義務	(1) 奨学生は、本奨学金受給期間中の学習・研究状況について、学業成績証明書と共に、毎年度末及び奨学金受給終了後１か月以内に、所定の様式により、大学を通じて本協会に報告すること。 (2) 奨学生は、学籍に変更があった場合、大学を通じて本協会へ速やかに届け出ること。 (3) 本奨学金を受給した者は、自身の進路について、大学卒業時に所定の様式により大学を通じて本協会に報告すること。 (4) 奨学生は本奨学金受給期間中及び受給終了後、本協会又は寄付者の要請に応じ、アンケート等への回答に協力すること。
指導教員の推薦書	必要　推薦書は指導教員に依頼して下さい。
他奨学団体との重複	本奨学金は他の併給を認める奨学金の受給を妨げない。
申請書類について	申請は、財団の申請書類一式と下記の学内選考の申請書類の両方を提出してください。 財団の申請書類は紙の原本及びExcelデータの両方を提出願います。 ※Excelデータ提出先アドレス：shogaku@adm.okayama-u.ac.jp １．学内選考の申請書類（本学HPから印刷すること） ①選考調書（岡山大学選考用） ②収入に関する証明書（父母がいる場合は父母両方、ひとり親の場合は一人分、父母がどちらもいない場合は父母に代わって生計を支えている方のもの。①の裏面を確認。） ③単身赴任実費計算書（必要に応じて提出） ④長期療法費計算書（必要に応じて提出） 2．財団の申請書類 (1) 願書（様式１）【Excel】 日本語で書かれたものに限る。 (2) 推薦書（様式２）【Excel】推薦理由は指導教員が記入すること。
提出期限	2026年4月3日（金）１７時まで
提出先	岡山大学学務部学生支援課奨学金担当　一般教育棟A棟２階 ６B窓口
問い合わせ先	岡山大学学務部学生支援課奨学金担当　　shogaku@adm.okayama-u.ac.jp ※学生支援課窓口　または　学生番号、氏名を明記の上、mailにて問い合わせしてくだい。

注意事項	(1) 奨学生は、原則として、本奨学金の返還義務を負わない。ただし、13（1）から（3）（募集要項を参照）に挙げる事項に該当する場合、既に支給している奨学金の返還を求める場合がある。また、寄付者への入社その他の付帯義務を負うものではない。 (2) 本奨学金採用決定(本奨学金採用決定通知を大学が受領した時点)前に他の奨学金の受給が決定した場合、大学を通じて本協会に速やかにその旨報告すること。また、本奨学金奨学生として採用された場合、他の奨学金を受給することを目的として、本奨学金を辞退することはできない。 (3) 本奨学金は他の併給を認める奨学金の受給を妨げない。 (4) 在籍大学の留学制度等を利用して海外に留学する場合、長期（1か月以上）欠席又は休学の扱いとならなければ、支給を継続する。 (5) 本協会の奨学金事業における標準修業年限は、原則学士課程 4 年、修士(博士前期)課程 2 年、博士（博士後期）課程 3 年とし、この期間のうち 6 に挙げる支給期間を支給対象とする。長期履修学生についても、これに相当する期間を支給対象とする。ただし、医学部等この期間を超えて在学が必要な学部・研究科においては、大学の定める標準修業年限のうち 6（募集要項参照） に挙げる支給期間を支給対象とする。

各種奨学団体奨学生 募集一覧表（大学を経由して申請する奨学金）の詳細

奨学団体名	【1－6】　公益財団法人　G-7奨学財団
学内選考	なし
給付/貸与	給付
支給金額/貸与金額	年額　上限1,200,000円　※選考委員会での審査で決定
支給期間/貸与期間	1年間　（継続して助成を希望する場合は、再度申請書を提出すること）
採用人数	110件程度
対象学生の課程・学年	下記の対象学生等応募資格を参照
対象学生等応募資格	■日本国内の大学又は大学院に在籍し（ただし通信制大学及び夜間大学は除く）、学業優秀かつ学修意欲があり、将来社会的に有益な活動を目指す者であって、学資の援助をすることが必要であると認められること。 ■日本国籍を有していること。 ■他の奨学金制度との併用・併願は可能です。 （ただし、支給額を調整することがあります。） ■海外留学の場合は、留学期間中の単位が国内在籍大学の単位とみなされること。 （休学し、海外留学を行う場合は要件をみたさないものとします。） ■学部学生1年生の方は、高校3年間の平均評定値が4.0以上の方とします。学部学生2年生以上の方は、直近1年間の標準GPA（Grade Point Average）が3.1以上の方とします。 なお、GPAによる評価基準がない大学については、別途標準GPAを算出し、判定するものとします。 ■家計基準あり。世帯人数や通学区分により異なるため、詳しくは募集案内を確認すること。
奨学生の義務	■半年ごとに活動報告書を提出いただきます。 ■通期報告として年度末の成績証明書および令和９年４月の在学証明書 （または卒業証明書）を提出いただきます。 ■半年毎に開催する報告会（オンライン）に参加していただきます。
指導教員の推薦書	※推薦書は指導教員へ依頼すること。ただし、右上の申請日と学長署名欄は空欄としておくよう、指導教員へお伝えください。 ※推薦書の推薦者は、学部新1年生は、高校の指導教員、現在岡山大学学部生は、学部の指導教員、大学院新１年生は、学部時代の大学の指導教員に記入してもらうこと。 ※岡山大学の学部生から岡山大学の大学院に進学の場合、推薦書は新入生用ではなく**《在学生用》**を使用してください。
他奨学団体との重複	他の奨学金制度との併用・併願は可能です。（ただし、支給額を調整することがあります。）
申請書類について	下記の書類意を揃えて提出してください。（様式は財団HPにもあります） ①申請書類（推薦書含む）　https://g-7foundation.or.jp/syougaku.html ・奨学金申請書 ・奨学金申請理由書 ・家庭状況調査書（1/2） ・家庭状況調査書（2/2） ・推薦書 ②成績証明書（2026年4月1日時点） 学部1年生：出身校の調査書 上記以外：成績証明書（GPA付） ③収入証明書（源泉徴収票、確定申告書、非課税証明書　等） ただし成年未満および中等教育を受けている方の非課税証明は不要です。 ④その他必要な証明書
提出期限	２０２６年４月１０日（金）１７時
提出先	岡山大学学務部学生支援課奨学金担当　一般教育棟A棟２階 ６B窓口
問い合わせ先	岡山大学学務部学生支援課奨学金担当　　shogaku@adm.okayama-u.ac.jp ※　学生支援課窓口　または　学生番号、氏名を明記の上、mailにて問い合わせしてくだい。
備考	**申請書類は、パソコン入力し署名・捺印を行ってください。（手書き不可）**

各種奨学団体奨学生 募集一覧表（大学を経由して申請する奨学金）の詳細

奨学団体名	【１－７】　公益財団法人　シマノ財団
学内選考	あり
給付/貸与	給付
支給金額/貸与金額	月額：25,000円
支給期間/貸与期間	令和8年4月から令和10年3月までの2年間継続給付
採用人数	岡大推薦人数　2名
対象学生の課程・学年	２年生又は３年生（令和8年４月末時点）
対象学生等応募資格	以下の要件をすべて満たす者 1. 令和8年4月現在において大学2年生･3年生又は高専4年生であり､30歳以下である者 2. 学業･人物共に優秀で経済的理由により就学が困難と見られる者 3. 理学部･工学部及び基礎工学部在籍の者 4. 年1回の奨学生交流会（大阪）等､当財団の行事に出席できる者及び､年2回の状況報告ができる者（交流会は9月中旬頃を予定しています） 5. 他奨学金との併給は差しつかえない。
指導教員の推薦書	要
他奨学団体との重複	他奨学金との併給は差しつかえない。ただし、合計額は10万円を超えない範囲とする。
申請書類について	※1．２．の両方を揃えて提出してください。 1．学内選考の申請書類 ●岡大選考調書等（本学HPから印刷すること） ①選考調書（岡山大学選考用） ②収入に関する証明書（父母がいる場合は父母両方、ひとり親の場合は一人分、父母がどちらもいない場合は父母に代わって生計を支えている方のもの。①の裏面を確認。） ③単身赴任実費計算書（必要に応じて提出） ④長期療法費計算書（必要に応じて提出） 2.奨学財団の申請書類（様式は財団HPより印刷してください） https://www.shimanozaidan.jp/scholarship.html ①奨学生願書（財団指定） ②奨学生推薦書（財団指定） ③学業成績証明書 ※推薦書は指導教員へ記入を依頼すること。 ただし、右上の大学名・役職名・氏名欄は学長とするため、空欄としておくよう指導教員へお伝えください。
提出期限	2026年４月10日（金）17時まで
提出先	岡山大学学務部学生支援課奨学金担当　一般教育棟A棟２階 ６B窓口
問い合わせ先	岡山大学学務部学生支援課奨学金担当　shogaku@adm.okayama-u.ac.jp ※　学生支援課窓口　または　学生番号、氏名を明記の上、mailにて問い合わせしてくだい。
備考	

各種奨学団体奨学生 募集一覧表（大学を経由して申請する奨学金）の詳細

奨学団体名	【I－8】　一般財団法人　エス・シー・ビー育英会
学内選考	なし
給付/貸与	貸与
支給金額/貸与金額	月額　大学院生：50,000円　　学部生：30,000円
支給期間/貸与期間	正規の最短修業年限とします（毎年４月に継続採用審査あり）
採用人数	若干名
対象学生の課程・学年	学部・大学院生
対象学生等応募資格	次の条件を満たしている方を対象とします。 （１）2026 年 4 月 1 日現在、大学（学部・大学院）に在学していること。 （２）原則として化学に関する分野を専攻していること （応用化学、物質科学、天然物化学、材料科学、物理化学、生物学、薬学、農芸化学等） （３）学業優秀、品行方正、明朗闊達な者 （４）指導教官等の推薦があること （5）他の奨学団体からの給付については条件なし
指導教員の推薦書	要
他奨学団体との重複	他の奨学団体からの給付については条件なし
申請書類について	以下の書類を学校経由で当財団までご提出願います。 なお、提出書類は返却いたしませんのでご了承ください　https://www.scbss.net/ （１） 奨学生願書[所定様式]（収入状況が証明できる書類を添付） （２） 推薦書（指導教官） （３） 履歴書（顔写真貼付） （４） 在学証明書 （５） 学業成績証明書（直近のもの） （６） 個人情報等の取り扱いに関する同意書
提出期限	1次募集：2026年5月1日（金）必着　　2次募集：2026年8月3日（月）必着 3次募集：2026年10月30日（金）必着　4次募集：2027年1月29日（金）必着
提出先	岡山大学学務部学生支援課奨学金担当　一般教育棟A棟２階 ６B窓口
問い合わせ先	岡山大学学務部学生支援課奨学金担当　shogaku@adm.okayama-u.ac.jp ※　学生支援課窓口　または　学生番号、氏名を明記の上、mailにて問い合わせしてくだい。
備考	提出書類の記載事項に虚偽があった場合は、採用を取消、給付金の返還を求めるこ とがあります。 内容の詳細については、HP より、当財団育英会規定をご確認の上ご応募ください。

各種奨学団体奨学生 募集一覧表（大学を経由して申請する奨学金）の詳細

奨学団体名	【1-9】　公益財団法人　フジシール ※提出期限に変更あり（2026.02.19）
学内選考	あり
給付/貸与	給付
支給金額/貸与金額	月額：　学部：100,000円　　大学院：120,000円
支給期間/貸与期間	奨学生に採用したときから、正規の最短修業年限の終期まで
採用人数	全国で60名程度　（岡大推薦者2名　学部生：1名　修士課程：1名）
対象学生の課程・学年	学部３年生　大学院1年生（修士課程）　（令和8年４月末時点）
対象学生等応募資格	以下の要件をすべて満たす者 1.向学心に富み、学業優秀であり、かつ、品行方正であるもの。 2.チャレンジ精神が旺盛で国際感覚をもつもの。 3.パッケージに関連のある分野*を専攻する学生 *化学、機械、電気電子、パッケージデザイン、リベラルアーツ、マーケティングなど。 （パッケージに関連するあらゆる分野の方々の応募を歓迎します。） 詳細については、財団HPよりご確認ください。
奨学生の義務	奨学生は次に定める義務を履行する必要があります。 1.財団の開催する認定式及び研修会にやむを得ない場合を除き出席するとともに、本財団からレポート、制作物などの提出を求められた場合（年4回程度）は遅滞なく提出すること。 各行事に出席するための交通費、必要な場合の宿泊費は、財団より支給します 2.下記の場合、当財団へ届け出ること ① 休学するとき ② 復学するとき ③ 大学より停学処分を受けたとき ④ 退学するとき ⑤ 最短修業年限で卒業できないことが確定したとき ⑥ 他の大学や学部に編入することが決まったとき ⑦ 当財団の奨学金受給を辞退するとき ⑧ 他の給付型奨学金を受給することが決まったとき ⑨ 当財団に登録した情報等（氏名、住所、電話番号、メールアドレス、振込口座等）に変更があったとき
指導教員の推薦書	要　　推薦書は指導教員に依頼して下さい。 日付・大学名・学長名は空けておいてください。

申請書類について	※１．２．の両方を揃えて提出してください。 １．学内選考の申請書類 岡大選考調書等（本学HPから印刷すること） ①選考調書（岡山大学選考用） ②収入に関する証明書（父母がいる場合は父母両方、ひとり親の場合は一人分、 父母がどちらもいない場合は父母に代わって生計を支えている方のもの。 ①の裏面を確認。） ③単身赴任実費計算書（必要に応じて提出） ④長期療法費計算書（必要に応じて提出） 2.奨学財団の申請書類（様式は財団HPより印刷してください） https://www.fujiseal.or.jp/business/scholarship.html 1.奨学金申込書（本財団指定用紙を使用すること）※データでの提出も必要 2.審査のためのレポート レポートテーマの詳細はHPでご確認ください。 3.大学の成績証明書 4.大学からの推薦書 ※本人をよく知る担当教員が作成した推薦書で、大学名・本人の氏名・推薦者の氏名・ 推薦理由が記載されているもの。 5.大学の在学証明書（本年4月時点のもの）
提出期限	~~2026年４月８日（水）17時まで~~→2026年3月27日（金）17時までに修正
提出先	岡山大学学務部学生支援課奨学金担当　一般教育棟A棟２階 ６B窓口
問い合わせ先	岡山大学学務部学生支援課奨学金担当　shogaku@adm.okayama-u.ac.jp ※　学生支援課窓口　または　学生番号、氏名を明記の上、mailにて問い合わせしてくだい。
備考	

各種奨学団体奨学生 募集一覧表（大学を経由して申請する奨学金）の詳細

奨学団体名	【1-10】　公益財団法人 木下記念事業団（大学院）
学内選考	あり
給付/貸与	給付
支給金額/貸与金額	年額3,000,000円
支給期間/貸与期間	1年間（継続審査あり）
採用人数	岡大推薦枠3名
対象学生の課程・学年	令和9年４月に博士後期課程に進学する予定の大学院生
対象学生等応募資格	次の全てに該当する者 ①日本国籍を有する、令和9年４月に博士後期課程に進学する予定の大学院生 ②博士後期課程進学時３０歳未満の者 ③学業成績が優秀、かつ、心身ともに健全である者 ④経済的理由により修学に困難があると認められる者 ⑤他の機関による、給付形式の奨学資金を受給する学生は応募できません ⑥財団規定に定める書類等の提出義務を誠実に履行する者
奨学生の義務	財団が実施する行事に積極的に参加すること
指導教員の推薦書	要
他奨学団体との重複	・給付形式の奨学資金の併給不可 ・本学では併用受給を認めていない団体への併願は認めていません。
申請書類について	※1．２．の両方を揃えて提出してください。 1．奨学財団の申請書類 ①大学院奨学生申請書（様式第1号-2） ②大学院奨学生推薦書（主指導教官によるもの）（様式第２号-2） ※一番上の日付・学長印は、学生支援課で対応しますので空けておいてください。 ③大学院奨学生調書（様式第3号-2） ④個人情報の取扱いに関する承諾書 ⑤成績証明書（GPAあり） ⑥健康診断書（学内検診のものでも可） ⑦本人の所得を証明する書類 既婚者の場合は配偶者の所得を証明する書類も一緒に提出してください。 1）令和8年所得証明書（所得・課税）の本紙 （内容は令和7年分「令和7年１月１日～１２月３１日」の状況） ※無収入でも必要です。 ※住民税（市町村民税）決定通知書は不可。 2）令和7年源泉徴収票コピー（給与収入がのある方は必ず） 3）令和7年確定申告書全項のコピー（確定申告をした方は必ず） ⑦住民票の写し（役所等で発行したもの） 本人、同一世帯の家族、続柄及び本籍地が記載されているもの ※家族の下を離れ住民票を移動している学生は、家族が記載されている住民票の除票を提出してください。 ⑧感想文 事業団HPの「トップページ」「理事長挨拶」及び「設立の趣意」を読んだ感想文（1000文字程度、A4縦向き・横向き、大学名、氏名）を提出してください。 ２．学内選考の申請書類（本学HPから印刷すること） ①選考調書（岡山大学選考用） ②収入に関する証明書（父母がいる場合は父母両方、ひとり親の場合は一人分、父母がどちらもいない場合は父母に代わって生計を支えている方のもの。①の裏面を確認。） ③単身赴任実費計算書（必要に応じて提出） ④長期療法費計算書（必要に応じて提出）
提出期限	2026年6月12日（金）17時
提出先	岡山大学学務部学生支援課奨学金担当　一般教育棟A棟２階 ６B窓口

問い合わせ先	岡山大学学務部学生支援課奨学金担当　　shogaku@adm.okayama-u.ac.jp ※　学生支援課窓口　または　学生番号、氏名を明記の上、mailにて問い合わせしてください。
備考	※奨学生推薦書は指導教員に依頼してください。 　一番上の日付・学長印は、学生支援課で対応しますので空けておいてください。 ※博士後期課程の進学先大学について 　博士前期課程と異なる大学に進学する場合、以下の9大学への進学は（予定）は応募可能です。 名古屋大学・京都大学・大阪大学・神戸大学・岡山大学・広島大学・九州大学・兵庫県立大学 ・神戸市外国語大学

各種奨学団体奨学生 募集一覧表（大学を経由して申請する奨学金）の詳細

奨学団体名	【I-II】　公益財団法人　小松奨学財団
学内選考	あり
給付/貸与	給付
支給金額/貸与金額	月額：30,000円　年額360,000円
支給期間/貸与期間	令和7年4月から令和8年３月まで　12ヶ月
採用人数	岡大推薦人数　3名　奨学生募集枠　総数6名
対象学生の課程・学年	学部2年生以上
対象学生等応募資格	以下の要件をすべて満たす者 ①当財団が指定する４年制大学に在学する満２５歳未満の２年生以上の日本人学生であること ②人物・学業ともに優秀で経済的援助が必要と認められる者 ③大学入学後に取得した単位の学業成績平均値（ＧＰＡ）が３．２以上であること （※岡大のＧＰＡと科目のポイントが異なるので注意すること） ④指導教員の推薦を受けることができる者 ⑤他の育英奨学団体から給付型奨学金を受けていないこと （ただし、日本学生支援機構、地方公共団体からの奨学金との併用受給は可）
指導教員の推薦書	要
他奨学団体との重複	他の育英奨学団体から給付型奨学金を受けていないこと （ただし、日本学生支援機構、地方公共団体からの奨学金との併用受給は可）
申請書類について	※１．２．の両方を揃えて提出してください。 １．学内選考の申請書類 ●岡大選考調書等（本学HPから印刷すること） ①選考調書（岡山大学選考用） ②収入に関する証明書（父母がいる場合は父母両方、ひとり親の場合は一人分、父母がどちらもいない場合は父母に代わって生計を支えている方のもの。①の裏面を確認。） ③単身赴任実費計算書（必要に応じて提出） ④長期療法費計算書（必要に応じて提出） 2.奨学財団の申請書類 ①成績証明書及びGPA計算書（財団指定様式） ②身上書（写真貼付）（財団指定様式） ③指導教員の推薦書（財団指定様式） ※指導教員に推薦書は親展書（封筒に入れて、封をする）で渡していただくよう依頼して下さい。 ④前年度又は前々年度の所得証明書（主たる生計維持者及び申請者本人） ⑤小論文　※必ず自筆（財団指定様式） ⑥奨学金振込口座届出書（財団指定様式）
提出期限	2026年４月16日（木）17時まで
提出先	岡山大学学務部学生支援課奨学金担当　一般教育棟A棟２階 ６B窓口
問い合わせ先	岡山大学学務部学生支援課奨学金担当　shogaku@adm.okayama-u.ac.jp ※　学生支援課窓口　または　学生番号、氏名を明記の上、mailにて問い合わせしてくだい。
備考	

各種奨学団体奨学生 募集一覧表（大学を経由して申請する奨学金）の詳細

奨学団体名	【1-12】　公益財団法人　浦上奨学会
学内選考	あり
給付/貸与	給付
支給金額/貸与金額	月額：50,000円
支給期間/貸与期間	最短修業年限
採用人数	10名程度（岡大推薦人数　1名）
対象学生の課程・学年	大学院生
対象学生等応募資格	以下のいずれも該当する者 ①広島県出身者で2026年4月に大学院の修士課程、博士課程（前期・後期）に入学する者。 ②経済的支援を必要とする者。 　※詳しくは募集要項を参照 ③学業、人物とも優秀で心身ともに健康である者。 ④当奨学会の各種奨学生に採用された実績のない者。
奨学生の義務	奨学生は次に定める義務を履行する必要があります。 1. 進級時、進級証明書および近況レポートを提出すること 2. 卒業時、卒業証明書および卒業報告書を提出すること 3. 下記の場合、当会へ届け出ること ①休学するとき、復学するとき ②大学より停学処分を受けたとき、退学するとき ③最短修業年限で卒業できないことが確定したとき ④他の大学院や研究科に編入することが決まったとき ⑤当会に登録した情報等（氏名、住所、電話番号、メールアドレス、振込口座等）に変更があったとき
指導教員の推薦書	※推薦書は指導教員に依頼してください。 推薦書の学長欄・奨学金担当欄は空欄のままにしておくよう指導教員にお伝えください。
他奨学団体との重複	貸与奨学金：併給可 給付奨学金：併給・併願不可（ただし、当会以外の海外留学奨学金は併給可）
申請書類について	※1．2．の両方を揃えて提出してください。 1．学内選考の申請書類 　岡大選考調書等（本学HPから印刷すること） ①選考調書（岡山大学選考用） ②収入に関する証明書（父母がいる場合は父母両方、ひとり親の場合は一人分、父母がどちらもいない場合は父母に代わって生計を支えている方のもの。①の裏面を確認。） ③単身赴任実費計算書（必要に応じて提出） ④長期療法費計算書（必要に応じて提出） 2.奨学財団の申請書類（様式は財団HPより印刷してください） https://www.urakami-shougakukai.or.jp/requirement/kyufu-university/ 【応募書類】 ①給付奨学生願書（パソコン入力可・応募者の署名は自筆、顔写真は貼付け） ②給付奨学生推薦書（パソコン入力可・進学大学院の学長印は押印） ③卒業大学の成績証明書（博士課程後期に進学する人は前期の成績証明書） ④本人および保護者の所得証明書 （源泉徴収票ではない） ⑤大学院の在学証明書 ※①②はホームページよりダウンロードし、必要事項を入力してください。
提出期限	2026年４月6日（月）17時まで

提出先	岡山大学学務部学生支援課奨学金担当　一般教育棟A棟２階 ６B窓口
問い合わせ先	岡山大学学務部学生支援課奨学金担当　　shogaku@adm.okayama-u.ac.jp ※　学生支援課窓口　または　学生番号、氏名を明記の上、mailにて問い合わせしてくだい。
備考	※本学から推薦する学生については、申請書類のデータを提出いただくので、用意しておいてください。 ※全ての書類を1ファイルにまとめてPDFにしてください。 ※ファイル名は「給付奨学生応募書類（大学名・氏名）」としてください。

各種奨学団体奨学生 募集一覧表（大学を経由して申請する奨学金）の詳細

奨学団体名	【1-12】公益財団法人　住友電エグループ社会貢献基金
学内選考	あり
給付/貸与	給付
支給金額/貸与金額	月額：60,000円
支給期間/貸与期間	2026年4月分より2028年3月分までの2年間 ※但し、2028年3月以前に修士課程を修了する場合は修了月までとする
採用人数	岡大推薦人数　1名
対象学生の課程・学年	修士課程 1年生
対象学生等応募資格	次の全てに該当する者 ①学業、人物ともに優れながら経済的理由により援助が必要と認められる者 ②２０２６年４月現在、修士課程の１年次に在籍する者（理工系専攻） ③大学長の推薦を受けられる者 ④他の民間財団が給付する奨学金との併用は可。ただし、他の奨学金との併用不可の奨学金を申請している者の応募は不可。また、月額の給付型奨学金総額は10万円以下とし、併給先は決まり次第その団体名と奨学金額を当基金事務局へ連絡すること。 （総額に高等教育の修学支援新制度の給付型奨学金、貸与型奨学金は含まない。）
奨学生の義務	1）奨学金給付中、研究内容の交流会（１年次）および報告会（２年次）を実施する予定あり。 2）奨学金給付中、住所変更および休学、留年、退学など変動が生じた場合速やかに連絡すること。 3）奨学金給付中は定期的に在学照明や成績証明書の提出を求めることがある。
指導教員の推薦書	要　　指導教員に依頼すること。
他奨学団体との重複	可　　募集要項の応募資格をご確認ください。
申請書類について	※１．２．の両方を揃えて提出してください。 1.奨学財団の申請書類 ①奨学金申請書（指定のもの・写真貼付） ②在学証明書（写） ③研究計画書 研究内容、卒業までのスケジュール、修士課程修了後の計画・目標を中心に作成のこと。 （様式は自由、A4用紙1～２枚、ワープロ可） ④推薦状（指導教員）（指定のもの） ⑤学部の成績証明書 ２．学内選考の申請書類（本学HPから印刷すること） ①選考調書（岡山大学選考用） ②収入に関する証明書（父母がいる場合は父母両方、ひとり親の場合は一人分、 父母がどちらもいない場合は父母に代わって生計を支えている方のもの。 ①の裏面を確認。） ③単身赴任実費計算書（必要に応じて提出） ④長期療法費計算書（必要に応じて提出）
提出期限	2026年４月１６日（木）１７時まで
提出先	岡山大学学務部学生支援課奨学金担当　一般教育棟A棟２階 ６B窓口
問い合わせ先	岡山大学学務部学生支援課奨学金担当　　shogaku@adm.okayama-u.ac.jp ※学生支援課窓口　または　学生番号、氏名を明記の上、mailにて問い合わせしてくだい。
備考	※当基金による面接選考あり。５月以降、オンライン形式で実施。詳細は別途連絡。 ※奨学金給付中、研究内容の交流会（１年次）及び報告会（２年次）を実施する予定あり。

各種奨学団体奨学生 募集一覧表（大学を経由して申請する奨学金）の詳細

奨学団体名	【1-13】　公益財団法人　安田奨学財団 【日本人学生スポーツ枠】
学内選考	なし
給付/貸与	給付
支給金額/貸与金額	月額100,000円
支給期間/貸与期間	正規の最短修業年限の終期まで
採用人数	全国5名程度
対象学生の課程・学年	学部1年生・2年生・3年生
対象学生等応募資格	1.専攻する学部・学科に関わらずスポーツ技能の向上に励み日々鍛錬している日本人学生で、 大学公認の運動部に所属し真摯な取組み姿勢が感じられ、今後の成果が期待出来る者 2.大学推薦を受けられる者 3.外国籍であって、下記のいずれかに該当する人 ※採用決定後、在留資格及び在留期間の記載がある「住民票の写し」または在留カードのコピーの提出が必要となります。 ①法定特別永住者（平和条約国籍離脱者(1945年9月2日以前から日本国籍で日本列島在留者)と、その直系卑属の中で日本国内出生後も継続在留する者に与えられた資格を持つ者） ②在留資格（「永住者」、「日本人の配偶者等」または「永住者の配偶者等」である人） ③在留資格が「定住者」であって、将来永住する意思がある人 4.上記の条件を満たす新入生および在学中の１年生・2年生・3年生 https://www.yasuda-zaidan.or.jp/application/#sec02
奨学生の義務	①奨学生は5月に前年度の成績証明書（1年生除く）を、11月に生活状況報告書（別途所定用紙送付）を理事長宛に提出しなければなりません。 ②大学のご担当の方には、お手数ですが毎月本人に財団所定の出席確認表に書名をさせ、支給月（7月、10月、1月、及び4月）の10日までに財団事務局宛にファックスまたはe-mail添付にて送信をお願い致します。 ③本財団から別途報告書、レポート等の提出を求められた場合は遅延なく提出しなければなりません。 ④毎年行われる面談に出席の義務があります。 ⑤本財団の行事が催行される場合は、出席の義務があります。 ⑥奨学生本人が被写体として含まれる、本財団が開催する行事の写真が、当財団のホームページやパンフレットやポスターおよび新聞記事などに掲載されることに同意いただきます。
指導教員の推薦書	不要（推薦書の学長印等は、学生支援課で対応します）
他奨学団体との重複	他の奨学金との併給は、原則として認めません。 (但し、独立行政法人日本学生支援機構の奨学金は除きます。)
申請書類について	※下記の書類を揃えて提出してください。 ①学生申込書 (本財団所定用紙) ②作文 (本財団所定用紙 テーマは所定用紙に記載) ③応募者アンケート (本財団所定用紙) ④大学の推薦書 (本財団所定用紙)
提出期限	2026年4月9日（木）17時
提出先	岡山大学学務部学生支援課奨学金担当　一般教育棟A棟２階 ６B窓口
問い合わせ先	岡山大学学務部学生支援課奨学金担当　shogaku@adm.okayama-u.ac.jp ※　学生支援課窓口　または　学生番号、氏名を明記の上、mailにて問い合わせしてください。
備考	

各種奨学団体奨学生 募集一覧表（大学を経由して申請する奨学金）の詳細

奨学団体名	【1-14】　公益財団法人吉田育英会＜マスター21＞
学内選考	あり
給付/貸与	給付
支給金額/貸与金額	奨学金として、次の(1)(2)に掲げる額を支給します。 (1) 次のア又はイに掲げる額のいずれか（希望する内容を採用時に選択することができます） ア 奨学期間を通じて月額８万円 イ 学校納付金として、奨学期間内に合計250万円以内の実費 学校納付金には、入学金、授業料、施設費、実験研究費等の名目で大学に対して半期または１年毎に納付する費用を含みます。 (2) 海外での研究活動支援のための奨学金として、奨学期間内に合計50万円以内の実費 海外研究活動支援は、奨学生が将来国際舞台で活躍することを期待して、在学中の海外での研究活動を支援するために設けられた項目です。支援の対象は、海外で開催される国際学会への参加、海外の大学への短期留学、海外で実施される研修への参加及びその他当会が認める活動で、交通費、宿泊費、学会参加登録費等の費用を補助します。
支給期間/貸与期間	大学院修士課程(博士前期課程)または一貫制博士課程に入学した月から２年以内とします。
採用人数	岡大推薦枠１名　全国15名
対象学生の課程・学年	自然科学系分野（工学、農学、医学等の応用科学の分野を含みます。）
対象学生等応募資格	次に掲げる要件をすべて満たす方とします。 ・日本国籍を有する方。 ・2026年４月１日現在において、27歳未満である方。 ・2026年４月１日現在において、当会の指定する大学(推薦依頼校)の学部４年次に在学中の方。 ・2026年秋季または2027年春季に大学院修士課程(標準修業年限が２年で、修了者に修士の学位が授与される課程。博士前期課程を含む。)、または一貫制博士課程に入学を希望する方。 ・進学先において日本の大学院の学籍を有し、自然科学系分野を専攻する方。 ※なお、以下の点にご留意ください。 ・進学先大学院は在学中の大学と異なっても構いません。また、国公立、私立の別を問いません。 ・家計基準（世帯の家計支持者ならびに本人及び配偶者の収入による応募制限等）はありません。 ・他団体奨学金との併給の可否についてはHPの募集要項をご覧ください
指導教員の推薦書	要
他奨学団体との重複	可　※条件があります。財団のHPで確認してください。

申請書類について	※１．２．の両方を揃えて提出してください。 １．奨学財団の申請書類 https://www.ysf.or.jp/scholarship/visitor/internal/m2l_guideline.html 吉田育英会ホームページから様式をダウンロードしてパソコンで作成し、 自署欄に肉筆で署名・捺印のうえ提出してください。 ①願書（第１号様式Ｇ）※写真の貼付欄がありますのでご留意ください。 ②推薦書（学部における主指導教官によるもの）（第２号様式Ｇ） ③成績証明書（学部１～３年。高等専門学校からの編入者の場合、高等専門学校において相当する年度のものを含む） ２．学内選考の申請書類（本学HPから印刷すること） ①選考調書（岡山大学選考用） ②収入に関する証明書（父母がいる場合は父母両方、ひとり親の場合は一人分、父母がどちらもいない場合は父母に代わって生計を支えている方のもの。①の裏面を確認。） ③単身赴任実費計算書（必要に応じて提出） ④長期療法費計算書（必要に応じて提出）
提出期限	2026年4月28日（火）17時必着
提出先	岡山大学学務部学生支援課奨学金担当　一般教育棟A棟２階 ６B窓口
問い合わせ先	岡山大学学務部学生支援課奨学金担当　shogaku@adm.okayama-u.ac.jp ※　学生支援課窓口　または　学生番号、氏名を明記の上、mailにて問い合わせしてください。
備考	※本学から推薦した学生にのみ、５月１０日頃までに岡大Gmailに連絡します。

各種奨学団体奨学生 募集一覧表（大学を経由して申請する奨学金）の詳細

奨学団体名	【1-15】　公益財団法人　Innovation of FUJI
学内選考	あり
給付/貸与	給付
支給金額/貸与金額	月額：80,000円
支給期間/貸与期間	奨学生に採用したときから、正規の最短修業年限の終期まで（詳しくは募集要項をご覧ください）
採用人数	全国で45名程度　（岡大推薦人数　合計2名）
対象学生の課程・学年	学部３年生　大学院1年生（修士課程・博士課程）　（令和8年４月末時点）
対象学生等応募資格	以下の要件をすべて満たす者 1.下記支給対象学年に進級予定の学生（本年4月時点） 大学3年生または大学院修士1年生・大学院博士1年生 2.向学心に富み、学業優秀であり、かつ、品行方正であるもの。 3.チャレンジ精神が旺盛で国際感覚をもつもの。 4.学校の事務局を通じて応募したもの。 5.下記に該当する学生で日本の大学・大学院に在学中であるもの。 食に係る学部・学科・コース（食文化・食マネジメント・食化学・農学部・水産学部など）で学ぶ大学生・大学院生（※岡山大学では留学生は申請できません）
奨学生の義務	奨学生は次に定める義務を履行する必要があります。 1.財団の開催する認定式及び研修会にやむを得ない場合を除き出席するとともに、本財団からレポート、制作物などの提出を求められた場合（年4回程度）は遅滞なく提出すること。 各行事に出席するための交通費、必要な場合の宿泊費は、財団より支給します 2.下記の場合、当財団へ届け出ること ① 休学するとき ② 復学するとき ③ 大学より停学処分を受けたとき ④ 退学するとき ⑤ 最短修業年限で卒業できないことが確定したとき ⑥ 他の大学や学部に編入することが決まったとき ⑦ 当財団の奨学金受給を辞退するとき ⑧ 他の給付型奨学金を受給することが決まったとき ⑨ 当財団に登録した情報等（氏名、住所、電話番号、メールアドレス、振込口座等）に変更があったとき
指導教員の推薦書	要　　推薦書は指導教員に依頼して下さい。 日付・大学名・学長名は空けておいてください。

申請書類について	※１．２．の両方を揃えて提出してください。 １．学内選考の申請書類 岡大選考調書等（本学HPから印刷すること） ①選考調書（岡山大学選考用） ②収入に関する証明書（父母がいる場合は父母両方、ひとり親の場合は一人分、 父母がどちらもいない場合は父母に代わって生計を支えている方のもの。 ①の裏面を確認。） ③単身赴任実費計算書（必要に応じて提出） ④長期療法費計算書（必要に応じて提出） 2.奨学財団の申請書類（様式は財団HPより印刷してください） https://innovation-of-fuji.or.jp/ 1.奨学金申込書兼審査レポート（本財団指定用紙を使用すること）※データでも提出いただきます。 2.大学の成績証明書 3.大学からの推薦書 ※本人をよく知る担当教員が作成した推薦書で、大学名・本人の氏名・推薦者の氏名・ 推薦理由が記載されているもの。 4.大学の在学証明書（本年4月時点のもの） 5.在留カードの写し（留学生のみ）
提出期限	2026年４月8日（水）17時まで
提出先	岡山大学学務部学生支援課奨学金担当　一般教育棟A棟２階 ６B窓口
問い合わせ先	岡山大学学務部学生支援課奨学金担当　shogaku@adm.okayama-u.ac.jp ※　学生支援課窓口　または　学生番号、氏名を明記の上、mailにて問い合わせしてくだい。
備考	

各種奨学団体奨学生 募集一覧表（大学を経由して申請する奨学金）の詳細

奨学団体名	【1-16】　一般財団法人　上田記念財団
学内選考	あり
給付/貸与	給付
支給金額/貸与金額	月額：60,000円
支給期間/貸与期間	2026年4月より（原則として2年間）
採用人数	未定（岡大推薦人数　2名）
対象学生の課程・学年	学部生・大学院生
対象学生等応募資格	次の全てに該当する者 ①令和8年4月1日現在、土木工学系の学部3年生または大学院修士課程1年生に進学する者 ②応募時の年齢が以下の範囲であること 　1）大学学部３年生は２３歳未満 　2）大学院修士課程1年生は２５歳未満 ③財団の奨学生行動基準を守ることができること
指導教員の推薦書	要　※推薦書は指導教員へ依頼すること。 （指導教員の推薦書に学長の推薦書を添えて推薦します。）
他奨学団体との重複	当財団の奨学金の併給は不可。他団体等の奨学金との併給は可
申請書類について	※1．２．の両方を揃えて提出してください。 1.奨学財団の申請書類 ① 願書（写真要）※願書は自署としてください。 ② 指導教員の推薦書 ③ 成績証明書 ※在学生は累積の成績証明書 ※卒業生は在学時（直前）の成績証明書 ④ 作文（700文字以上800文字以内） Wordの原稿用紙設定で作成し、プリントアウトしたもの ２．学内選考の申請書類（本学HPから印刷すること） ①選考調書（岡山大学選考用） ②収入に関する証明書（父母がいる場合は父母両方、ひとり親の場合は一人分、 父母がどちらもいない場合は父母に代わって生計を支えている方のもの。 ①の裏面を確認。） ③単身赴任実費計算書（必要に応じて提出） ④長期療法費計算書（必要に応じて提出）
提出期限	2026年4月16日（木）17時まで
提出先	岡山大学学務部学生支援課奨学金担当　一般教育棟A棟２階 ６B窓口
問い合わせ先	岡山大学学務部学生支援課奨学金担当　shogaku@adm.okayama-u.ac.jp ※　学生支援課窓口　または　学生番号、氏名を明記の上、mailにて問い合わせしてくだい。
備考	

各種奨学団体奨学生 募集一覧表（大学を経由して申請する奨学金）の詳細

奨学団体名	【I-17】　一般財団法人サン佐藤財団 （海外研修プログラム提供）
学内選考	なし
給付/貸与	一時金（海外研修プログラム提供）
財団負担	ア．航空券　イ．宿泊費　ウ．現地交通費　エ．研修費　オ．海外旅行保険 カ．国内交通費その他当財団が必要と認める費用
研修期間	令和８（2026）年８月２３日（日）～8月３０日（日）
採用人数	１２～１３名（予定）
対象学生の課程・学年	学部生・大学院生
対象学生等応募資格	当財団の研修生となる者は国内の以下の特定の分野に修学する国内の高等専門学校、大学（６年制学部課程を含む。）及び大学院（短期大学の学生を除く。）に在籍し、次のいずれにも該当しなければなりません。 ① 日本国籍を有し、心身ともに健康で、全日程（事前・事後オリエンテーション含む）に参加可能な者 ② 国際交流・コミュニケーション意欲を有し、英語での基本的なコミュニケーションに支障がない者 ③ パスポートを所持している、または研修開始までに取得可能な者 ④ 財団が課す課題（研修報告書の提出等）を期日までに提出できる者 ⑤ 令和８(2026)年４月１日の時点で年齢が１８歳以上、３０歳未満であること ⑥ 学業成績が優秀であること（下記のいずれかに該当すること） ア．在校生の場合、学校入学時から直近までの学業成績において、ＧＰＡ（平均成績）が２．４以上 イ．大学の１年生であり、在籍校の成績証明書の取得ができない場合は、高等学校等における評定平均が３．５以上 ウ．高等学校卒業程度認定試験の合格者であること ⑦ 研修実施日（事前・本研修・事後）に、修学している学校に在籍していること（休学は対象外） ⑧ 経済的理由により海外研修への参加が困難であり、家計支持者の収入状況等から支援の必要性が認められる者 ⑨ 下記のいずれかの分野に関連する科目を履修できる学科に在籍していること ＜主な科目＞ 経済学部系、経営学部／商学部系、法学部系、環境科学系、生命科学系、建築系、環境工学系、設備工学系、衛生工学系、宇宙工学系、医学部系
指導教員の推薦書	不要
申請書類について	下記の書類を紙で提出してください。まとめて学校より財団へ提出させていただきます。 １．願書（顔写真貼付）もしくは家族状況届 ※様式は当財団ＨＰよりダウンロードができます。 ２．学生証のコピー ３．収入を証明できる書類（家計支持者の前年度分の源泉徴収票など） ４．成績証明書（出願受付期間内に発行されたもの） ５．下記の書類のうち該当するもの ① 標準化ＧＰＡ計算書（在校生） ② 学習成績の状況計算書(１年生／高等学校の成績) ③ 高等学校卒業程度認定試験合格証明書（１年生の場合）

申請書類について	6． テーマ論文 ＜論文テーマ＞ 『あなたが思うイノベーションとは？』 ※AIを用いて作成可 （論文には、自身の経験や考えを交えて、具体的に記載する。４００字以上、８００字以内で記入。） 7．一次選考通過者のみ面接を実施 ※原則オンラインで実施し、状況に応じて対面で行う場合があります。 ※一次選考通過者には選考結果通知書とともに、課題図書を送付いたします。 ニ次選考までに課題図書の読了をお願いします。
提出期限	2026年3月17日（木）17時まで
提出先	岡山大学学務部学生支援課奨学金担当　一般教育棟A棟２階 ６B窓口
問い合わせ先	岡山大学学務部学生支援課奨学金担当　　shogaku@adm.okayama-u.ac.jp ※　学生支援課窓口　または　学生番号、氏名を明記の上、mailにて問い合わせしてくだい。
備考	【研修生負担 】 ア．パスポート・ビザ等の取得費　イ．研修時のテキスト代（日本円で３万円程度） ウ．個人的支出（飲食代、土産代、通信費及び事前健康診断等）その他個人の任意による費用
財団ホームページ	https://sun-sato.or.jp/requirements/

各種奨学団体奨学生 募集一覧表（大学を経由して申請する奨学金）の詳細

奨学団体名	【1-18】公益財団法人　伊藤忠兵衛基金
学内選考	あり
給付/貸与	給付
支給金額/貸与金額	年額：600,000円
支給期間/貸与期間	2026年4月～2027年3月迄　（原則３年間まで継続可能）
採用人数	76名程度（岡大推薦人数　1名）
対象学生の課程・学年	博士後期課程　一年次
対象学生等応募資格	次の全てに該当する者 ①京都府・滋賀県・岐阜県・愛知県から以西に所在する国立大学大学院に在籍する 日本国籍を有する博士課程後期１年生の学生で、指導教員に推薦を受けれる者。 ②2026年４月入学者。
奨学生の義務	採用された者は、ＨＰよりダウンロードした研究成果報告書を提出（継続者）
指導教員の推薦書	※推薦書は指導教員に依頼してください。
他奨学団体との重複	他の給付型奨学金との併給は可
申請書類について	※１．２．の両方を揃えて提出してください。 １．学内選考の申請書類 岡大選考調書等（本学HPから印刷すること） ①選考調書（岡山大学選考用） ②収入に関する証明書（父母がいる場合は父母両方、ひとり親の場合は一人分、 父母がどちらもいない場合は父母に代わって生計を支えている方のもの。 ①の裏面を確認。） ③単身赴任実費計算書（必要に応じて提出） ④長期療法費計算書（必要に応じて提出） 2.奨学財団の申請書類（様式は財団HPより印刷してください） https://www.chubei-foundation.or.jp/gia2/ 【応募書類】 下記（１）～（５）を揃えて提出ください。 （１） 奨学金給付申込書 ※当財団ホームページよりダウンロードしてください。(手書き・入力ともに可) （２） 奨学生推薦書 ※当財団ホームページよりダウンロードしてください。(手書き・入力ともに可) ※担当指導員の方がご記入ください。 （３） 履歴書(市販様式による・顔写真要) （４） 戸籍謄本又は住民票 （５） 学業成績証明書 ※前年度のものを提出ください。
提出期限	2025年5月11日（月）17時まで
提出先	岡山大学学務部学生支援課奨学金担当　一般教育棟A棟２階 ６B窓口
問い合わせ先	岡山大学学務部学生支援課奨学金担当　　shogaku@adm.okayama-u.ac.jp ※　学生支援課窓口　または　学生番号、氏名を明記の上、mailにて問い合わせしてくだい。

備考	※奨学金給付申込書の下の代表者氏名・公印は学生支援課で記入します。 ※奨学金給付申込書・推薦書は1ページに収まらなくても大丈夫です。（別紙を添付） ※推薦者の認め印の押印をお願いします。 ※推薦書は指導教員に依頼すること。 ※学業成績証明書は昨年度（2025年度）のものを提出ください。

各種奨学団体奨学生 募集一覧表（大学を経由して申請する奨学金）の詳細

奨学団体名	【1-19】　公益財団法人 木下記念事業団（博士前期課程）
学内選考	あり
給付/貸与	給付
支給金額/貸与金額	年額1,200,000円（博士後期課程進学後は年額3,000,000円）
支給期間/貸与期間	1年間（継続審査あり）
採用人数	岡大推薦枠2名
対象学生の課程・学年	令和9年４月に博士後期課程に進学する予定の者
対象学生等応募資格	次の全てに該当する者 ①申請資格を有する大学の大学院生 ②学業成績が優秀、かつ、心身ともに健全である者 ③経済的理由により修学に困難があると認められる者 ④他の機関による、給付形式の支給を受ける予定のない者 ⑤この規定に定める書類等の提出義務を誠実に履行する者 ⑥日本国籍を有する、令和9年４月に博士後期課程に進学する予定の者 ただし、学長の判断で、博士前期課程1年次の院生も、募集人員の範囲内で、応募対象に加えることができる ※博士前期課程で修了する予定の院生には申請資格を認めません ⑦博士後期課程進学時３０歳未満の者
指導教員の推薦書	要
他奨学団体との重複	・給付形式の奨学資金の併給不可 ・本学では併用受給を認めていない団体への併願は認めていません。
申請書類について	※1．２．の両方を揃えて提出してください。 1．奨学財団の申請書類 ①大学院奨学生申請書（様式第1号-2） ②大学院奨学生推薦書（主指導教官によるもの）（様式2号-2） ※一番上の日付・学長印は、学生支援課で対応しますので空けておいてください。 ③大学院奨学生調書（様式第3号-2） ④個人情報の取扱いに関する承諾書 ⑤健康診断書（令和8年度受診）学内検診のもので結構です。 ※発行の関係で出願締め切りを過ぎる場合は、別途送付。 6月20日以降になるの場合は、必ず連絡すること ⑥本人の所得を証明する書類 既婚者の場合は配偶者の所得を証明する書類も一緒に提出してください。 1）令和７年所得証明書（所得・課税）の本紙 （内容は令和６年分「令和６年１月１日～１２月３１日」の状況） ※無収入でも必要です。 ※住民税（市町村民税）決定通知書は不可。 2）令和7年源泉徴収票コピー（給与収入がのある方は必ず） 3）令和7年確定申告書全項のコピー（確定申告をした方は必ず） ⑦住民票の写し（役所等で発行したもの） 本人、同一世帯の家族、続柄及び本籍地が記載されているもの ※家族の下を離れ住民票を移動している学生は、家族が記載されている住民票の除票を提出してください。 ⑧感想文 事業団HPの「トップページ」「理事長挨拶」及び「設立の趣意」を読んだ感想分（1000文字程度、A4縦向き・横向き、大学名、氏名）を提出してください。 ２．学内選考の申請書類（本学HPから印刷すること） ①選考調書（岡山大学選考用） ②収入に関する証明書（父母がいる場合は父母両方、ひとり親の場合は一人分、父母がどちらもいない場合は父母に代わって生計を支えている方のもの。①の裏面を確認。） ③単身赴任実費計算書（必要に応じて提出） ④長期療法費計算書（必要に応じて提出）
提出期限	2026年4月24日（金）17時

提出先	岡山大学学務部学生支援課奨学金担当　一般教育棟A棟２階 ６B窓口
問い合わせ先	岡山大学学務部学生支援課奨学金担当　　shogaku@adm.okayama-u.ac.jp ※　学生支援課窓口　または　学生番号、氏名を明記の上、mailにて問い合わせしてください。
備考	※奨学生推薦書は指導教員に依頼してください。 一番上の日付・学長印は、学生支援課で対応しますので空けておいてください。 ※本学から推薦した学生にのみ、5月10日までに岡大Gmailに連絡します。

各種奨学団体奨学生 募集一覧表（大学を経由して申請する奨学金）の詳細

奨学団体名	【1-20】公益財団法人 木下記念事業団（学部2年～4年）
学内選考	あり
給付/貸与	給付
支給金額/貸与金額	年額 720,000円
支給期間/貸与期間	正規の最短修業年限
採用人数	採用予定者数4名
対象学生の課程・学年	学部2年生以上
対象学生等応募資格	次の全てに該当する者 ①申請資格を有する大学の学生 ②学業成績が優秀、かつ、心身ともに健全である者 ③経済的理由により修学に困難があると認められる者 ④他の機関による、給付形式の奨学金の支給を受ける予定のない者 ⑤この規定に定める書類等の提出義務を誠実に履行する者 ⑥日本国籍を有する、昼間部に通う学部2年生以上の者。編入による1年目の学生は除く ⑦令和8年４月１日現在２５歳未満で未婚の者 ※詳しくは募集要項で確認すること。
指導教員の推薦書	※奨学生推薦書は指導教員に依頼してください。 一番上の日付・学長印は、学生支援課で対応しますので空けておいてください。
他奨学団体との重複	・給付形式の奨学資金の併給不可 ・本学では併用受給を認めていない団体への併願は認めていません。
申請書類について	※１．２．の両方を揃えて提出してください。 １．奨学財団の申請書類 ①奨学生申請書（様式第1号） ②奨学生推薦書（主指導教官によるもの）（様式第２号） ※一番上の日付・学長印は、学生支援課で対応しますので空けておいてください。 ③奨学生調書（様式第3号-2） ④個人情報の取扱いに関する承諾書 ⑤成績証明書 ⑥健康診断書（令和8年度受診）学内検診のもので結構です。 ※発行の関係で出願締め切りを過ぎる場合は、別途送付。 6月20日以降になるの場合は、必ず連絡すること ⑦所得を証明する書類 ❶全ての保護者の令和7年所得証明書（所得・課税）の本紙 （内容は令和6年分「令和6年１月１日～１２月３１日」の状況） ※無収入でも必要です。 ※住民税（市町村民税）決定通知書は不可。 ❷令和7年源泉徴収票コピー（給与収入がのある方は必ず） ❸令和7年確定申告書全項のコピー（確定申告をした方は必ず） ※当該の書類を保護者である父母ともに提出してください。 →ひとり親世帯や、父母以外の場合は扶養者の方等 ※収入があり確定申告された場合は❶❷❸全てが必要です。 ⑧住民票の写し（役所等で発行したもの） 本人、同一世帯の家族、続柄及び本籍地が記載されているもの ※家族の下を離れ住民票を移動している学生は、家族が記載されている住民票の除票を提出してください。 ⑨感想文 事業団HPの「トップページ」「理事長挨拶」及び「設立の趣意」を読んだ 感想分（1000文字程度、A4縦向き・横向き、大学名、氏名）を提出してください。 ２．学内選考の申請書類（本学HPから印刷すること） ①選考調書（岡山大学選考用） ②収入に関する証明書（父母がいる場合は父母両方、ひとり親の場合は一人分、父母がどちらもいない場合は父母に代わって生計を支えている方のもの。①の裏面を確認。） ③単身赴任実費計算書（必要に応じて提出） ④長期療法費計算書（必要に応じて提出）
提出期限	2026年4月24日（金）17時

提出先	岡山大学学務部学生支援課奨学金担当　一般教育棟A棟２階 ６B窓口
問い合わせ先	岡山大学学務部学生支援課奨学金担当　　shogaku@adm.okayama-u.ac.jp ※　学生支援課窓口　または　学生番号、氏名を明記の上、mailにて問い合わせしてください。
備考	※こちらの財団は、奨学金の振込を大学から行います。財団や大学とのやり取りも多いため、 財団や大学からの連絡にきちんと対応できる方が応募して下さい。

各種奨学団体奨学生 募集一覧表（大学を経由して申請する奨学金）の詳細

奨学団体名	【1-21】　公益財団法人　中部奨学会
学内選考	あり
給付/貸与	給付・貸与
支給金額/貸与金額	貸与・給付月額　学部：35,000円　大学院（博士前期）：60,000円 給付月額　大学院（博士後期）：60,000円
支給期間/貸与期間	最短修業年限の終期まで
採用人数	募集要項参照
対象学生の課程・学年	学部生・大学院生
対象学生等応募資格	大学学部・大学院博士（修士）前期課程・後期課程に在学する者で、人物・学業ともに特に優れ、健康にして経済的理由（独立行政法人日本学生支援機構が実施する第二種学資金の対象となる者と同程度）により著しく修学困難な者
指導教員の推薦書	※推薦書は、指導教員に依頼すること。 推薦書上部の日付欄、学長印は、学生支援課で対応します。
他奨学団体との重複	「貸与」「支給」共に重複可能です。
申請書類について	※１．２．の両方を揃えて提出してください。 **※財団HPで事前にインターネット出願が必要**　（詳しい手順は下記URLで確認すること） 希望者は先に当ホームページでインターネット出願手続きを行い、その内容を印刷した「奨学生願書」及び下記2）・3）の書類を岡山大学奨学金担当に提出してください。 https://nakabe-foundation.org/oubo/ １．財団の申請書類（詳細は財団HPの募集要項を確認すること） 1)奨学生願書 2)奨学生推薦調書 ①在学校長等の推薦書 ②成績証明書 新入生：出身学校あるいは出身課程の成績証明書 在学生：在籍する大学あるいは課程の成績証明書 3)２０２５年分の収入に関する証明書類（源泉徴収票又は確定申告書(写し可）） ２．学内選考の申請書類（本学HPから印刷すること） ①選考調書（岡山大学選考用） ②収入に関する証明書（父母がいる場合は父母両方、ひとり親の場合は一人分、父母がどちらもいない場合は父母に代わって生計を支えている方のもの。①の裏面を確認。） ③単身赴任実費計算書（必要に応じて提出） ④長期療法費計算書（必要に応じて提出）
提出期限	2025年4月24日（金）１７時まで
提出先	岡山大学学務部学生支援課奨学金担当　一般教育棟A棟２階 ６B窓口
問い合わせ先	岡山大学学務部学生支援課奨学金担当　shogaku@adm.okayama-u.ac.jp ※学生支援課窓口　または　学生番号、氏名を明記の上、mailにて問い合わせしてくだい。

その他	申請する前に、財団HPの募集要項等をご覧ください。

各種奨学団体奨学生 募集一覧表（大学を経由して申請する奨学金）の詳細

奨学団体名	【I-22】　公益財団法人　ウシオ財団
学内選考	あり
給付/貸与	給付
支給金額/貸与金額	月額120,000円
支給期間/貸与期間	正規の最短修業年限の終期まで
採用人数	岡大推薦枠2名　全国40名程度
対象学生の課程・学年	大学院生
対象学生等応募資格	環境生命自然科学研究科に在学する者で、次の全てに該当する者 （１）資格 ① 申込日現在、日本国内の大学院に在学している者。 ② 令和８年４月１日現在、満３０歳以下の者。 ③ 品行方正、学業優秀でありながら、学費の支弁が困難な者。 ④ 在学学校長の推薦を受けた者。 （２）人物 健康で、向学心にとみ、行動が学生にふさわしく、将来良識ある社会人として活動できる見込みがある者。 （３）家計 学費の支弁が困難な者。家計支持者の税込年収合計 800 万円未満を目途とする。 （所得証明書等により各学校で確認してください。） ＊家族の収入は、奨学生願書の家族状況年収（税込）欄に明記ください。 （４）学力 学業優秀にして在学学校長の推薦を受けた者。 目安：GPA2.5 以上※日本学生支援機構の算出方法に準拠、優の割合が 8 割以上 ※(S･A･秀･優の単位数×３＋B･良の単位数×２＋C･可の単位数×１）÷単位合計数＝GPA （５）家庭の教育に対する関心度 家庭、特に保護者が、本人の教育に対して十分な関心と理解を持っており、学業なかばにして不本意ながら退学するような懸念のない者。
奨学生の義務	（１）誓約義務 奨学生として採用された場合には、直ちに本財団所定の誓約書（別途送付）を理事長宛提出しなければなりません。 （２）報告義務 奨学生は、毎月生活状況報告書（日本語）を、また、毎学年終了後には成績証明書を理事長宛提出する義務があります。 なお、財団から別途報告書、レポート等の提出を求められた場合は、遅滞なく納期までに提出しなければなりません。 （３）出席義務 奨学生のために行う本財団の各行事等については積極的に参加し、奨学生間の意識の高揚、親睦に努める義務があります。 （４）遵守義務 本財団の奨学金給与規程その他の規程を守り、本財団ならびに在学校の指示に従い、怠りなく必要な手続を行う義務があります。
指導教員の推薦書	※推薦書は指導教員に依頼して下さい。日付・学校名・学長名は空けておいてください。
他奨学団体との重複	他の奨学金との併給は、原則として認めません。 但し、独立行政法人日本学生支援機構の返済義務のある奨学金、ならびに研究に直接関係する経費に限定された研究助成との併給は可能。

申請書類について	※１．２．の両方を揃えて提出してください。 １．提出書類 ① 奨学生願書 〔本財団指定用紙に本人が記入。緊急連絡先は原則として父母兄弟等で成人を選定のこと。〕 ② 奨学生推薦書 〔本財団指定用紙に指導教授が推薦理由を記入のうえ、在学学校長の推薦を受けること。〕 ③ 成績証明書 〔原本。大学院生は学部以降全て。原本の取得が困難な場合は成績証明書のコピー又はＷＥＢ成績書の印刷でも可。〕 ④ 住民票 〔発行後３ヵ月以内のもの。 ２．学内選考の申請書類（本学HPから印刷すること） ①選考調書（岡山大学選考用） ②収入に関する証明書（父母がいる場合は父母両方、ひとり親の場合は一人分、父母がどちらもいない場合は父母に代わって生計を支えている方のもの。①の裏面を確認。） ③単身赴任実費計算書（必要に応じて提出） ④長期療法費計算書（必要に応じて提出）
提出期限	2026年5月1日（金）17時
提出先	岡山大学学務部学生支援課奨学金担当　一般教育棟A棟２階 ６B窓口
問い合わせ先	岡山大学学務部学生支援課奨学金担当　　shogaku@adm.okayama-u.ac.jp ※　学生支援課窓口　または　学生番号、氏名を明記の上、mailにて問い合わせしてください。
備考	

各種奨学団体奨学生 募集一覧表（大学を経由して申請する奨学金）の詳細

奨学団体名	【I-23】　公益財団法人　ユニ・チャーム共振財団
学内選考	あり
給付/貸与	給付
支給金額/貸与金額	月額：40,000円
支給期間/貸与期間	2年間を上限とする
採用人数	岡大推薦人数　I名　全国　21名
対象学生の課程・学年	大学３年生（６年制の学部は大学５年生）または、大学院（修士課程・博士前期課程に限る）Ｉ年生　（理系の学部生・大学院生）
対象学生等応募資格	次の各項の条件すべてを満たす必要があります （I） 当財団が指定する理系の大学または大学院に在籍する学生 （ただし受給開始時において、大学３年生、６年制の学部は大学５年生、または大学院Ｉ年生の者に限る） （2） 高い志を持ち、品行が正しく、学業が優れ、かつ、将来良識ある社会人としての活躍が期待できる者 （3） 在学する大学または大学院の学部長、専攻長、指導教官等の推薦する者 （4） 身体が健康である者（修学に十分耐えうる程度に健康であること） （5） 経済的な理由により修学が困難である者（概ね世帯収入 500 万円以下であること）
奨学生の義務	(Ｉ) 奨学生は、毎年度終了後Ｉ箇月以内に、学業成績表、在学証明書及び生活状況報告書を理事長に提出しなければなりません。ただし、卒業に当たっては、在学証明書に替えて、卒業証明書を提出しなければなりません。 (２) 奨学生は、休学・復学・転学・留年・退学・停学（その他処分）、氏名・住所の変更、留学のいずれかが発生した場合には、直ちに届け出る必要があります。 (３) 奨学生は、奨学金給付後も当財団の定めた書類を期日までに提出する必要があります。 (４) 成績不良、素行不良等、当財団奨学金給付規程に定める場合には、翌年度以降の奨学金給付を停止又は廃止する場合があります。 (５) 当財団が実施する奨学生認定授与式、研修会その他の行事を開催する場合は参加すること。 (６) 奨学金給付期間終了後においても、近況報告等の依頼に対し、可能な限り協力するものとする。
指導教員の推薦書	要
他奨学団体との重複	他団体の奨学金との併給も可能とします。
申請書類について	※Ｉ．２．の両方を揃えて提出してください。 I.財団の申請書類 ① 奨学生願書（別記様式第Ｉ号）※書式に入力して提出してください。 ② 小論文 テーマは「共生社会実現への貢献」とする。日本語（ワードで I,500 字程度、片面印刷） 参考 URL：　https://www.unicharm.co.jp/ja/csr-eco/message.html ③指導教員の推薦書 ＊上記書類は、ホチキス留めせず、申請者ごとにクリップでまとめてご提出ください。 ２．学内選考の申請書類（本学HPから印刷すること） ①選考調書（岡山大学選考用） ②収入に関する証明書（父母がいる場合は父母両方、ひとり親の場合は一人分、父母がどちらもいない場合は父母に代わって生計を支えている方のもの。①の裏面を確認。）

	③単身赴任実費計算書（必要に応じて提出） ④長期療法費計算書（必要に応じて提出）
提出期限	2026年4月16日（木）17時まで
提出先	岡山大学学務部学生支援課奨学金担当　一般教育棟A棟２階 ６B窓口
問い合わせ先	岡山大学学務部学生支援課奨学金担当　　shogaku@adm.okayama-u.ac.jp ※学生支援課窓口　または　学生番号、氏名を明記の上、mailにて問い合わせしてくだい。
備考	

各種奨学団体奨学生 募集一覧表（大学を経由して申請する奨学金）の詳細

奨学団体名	【I-24】　公益財団法人　CTC未来財団
学内選考	なし
給付/貸与	給付
支給金額/貸与金額	月額：60,000円
支給期間/貸与期間	4 年間（3 年次編入の場合は 2 年間）いずれも正規の最短修学期間
採用人数	岡大推薦人数　0名　奨学生募集枠　20名程度
対象学生の課程・学年	学部I年生
対象学生等応募資格	以下の①～⑤のすべてに該当する者。 ① 本財団の奨学金給付対象大学の4年制学部・学科に2026年4月に入学する者 ② 2026年4月I日時点で年齢20才以下であること。ただし、短期大学・高等専門学校・専修学校（専門課程）から大学 3 年次に編入学する場合は 2026 年 4 月 I 日時点で 年齢22才以下であること（編入学は3年次編入のみを対象とする） ③ 本財団が別途定める後述の学力基準及び家計基準を満たす、品行方正、学業優秀な者 ④ 修学状況及び生活状況について適時報告できること ⑤ ITを通じて社会に貢献するための勉学に励んでいる学生であること 【重要】応募願書にITに関係する今までの取組みやITを通じて将来実現したいことなどを具体的に記入していただきます。 生成AIを利用した文章での応募はできません。
指導教員の推薦書	不要
他奨学団体との重複	他の奨学金制度を既に利用している場合も給付対象とします。
申請書類について	募集要項・申請書類様式は、財団HPよりご確認ください https://mirai-zaidan.or.jp/what-we-do/scholar/ (I)奨学生願書 (2)住民票（生計維持者を含む世帯全員） (3)生計維持者全員の所得を証明する書類 (4)個人情報取り扱いに関する同意書 (5)高等学校等における在学期間の全履修科目の成績証明書（成績の記載のある調査書も可） (6)大学の在学証明書
提出期限	2026年4月8日（水）必着
提出先	岡山大学学務部学生支援課奨学金担当　一般教育棟A棟２階 ６B窓口
問い合わせ先	岡山大学学務部学生支援課奨学金担当　shogaku@adm.okayama-u.ac.jp ※　学生支援課窓口　または　学生番号、氏名を明記の上、mailにて問い合わせしてくだい。
備考	募集要項の選考基準をご確認いただき、申請願います。

各種奨学団体奨学生 募集一覧表（大学を経由して申請する奨学金）の詳細

奨学団体名	【I-25】公益財団法人　河内奨学財団
学内選考	なし
給付/貸与	給付
支給金額/貸与金額	月額：50,000円
支給期間/貸与期間	正規の最短修業年限の終期まで
採用人数	岡大推薦人数　0名　奨学生募集枠　35名
対象学生の課程・学年	学部I年生
対象学生等応募資格	（I）薬学部に学ぶ大学生 （2）学業優秀、品行方正でありながら、経済的理由により修学が困難な者
奨学生の義務	・奨学生は５月に在学証明書及び成績証明書を、II月に生活状況報告書及び在学証明書・成績証明書を理事長宛に提出しなければなりません。 ・財団の主催する行事には特別の理由がない限り出席しなければなりません。また本財団から別途報告書、レポート等の提出を求められた場合は遅滞なく提出しなければなりません。
指導教員の推薦書	不要
他奨学団体との重複	他の奨学金との併給は、原則として認めません。 （但し、独立行政法人 日本学生支援機構の奨学金並びに大学が独自に設けている奨学金制度は除きます。）
申請書類について	募集要項・申請書類様式は財団HPより確認ください。 https://www.cawachizaidan.or.jp/requirements ①奨学生願書 （本財団指定用紙を使用し、保証人と連署。保証人は原則として保護者として下さい。）なお、小論文については、指定の原稿用紙2枚（800字）に学部専攻の理由を含め出願理由、その他選考にあたって特に知ってもらいたい事項等を黒のペン又はボールペンで記載することとする。 ②出身高等学校の調査書 （文部科学省が指定した様式で各教科の学習成績の状況、出欠の記録などが記載されているものとする。） ③在学証明書 ④保護者が在住する市町村が発行する直近の所得証明書（保護者分）
提出期限	2026年5月7日（木）I7時まで
提出先	岡山大学学務部学生支援課奨学金担当　一般教育棟A棟２階 ６B窓口
問い合わせ先	岡山大学学務部学生支援課奨学金担当　shogaku@adm.okayama-u.ac.jp ※　学生支援課窓口　または　学生番号、氏名を明記の上、mailにて問い合わせしてくだい。
備考	

各種奨学団体奨学生 募集一覧表（大学を経由して申請する奨学金）の詳細

奨学団体名	【1-26】　公益財団法人　住友電エグループ社会貢献基金
学内選考	あり
給付/貸与	給付
支給金額/貸与金額	月額：60,000円
支給期間/貸与期間	2026年4月分より2028年3月分までの2年間 ※但し、2028年3月以前に修士課程を修了する場合は修了月までとする
採用人数	岡大推薦人数　1名
対象学生の課程・学年	修士課程 1年生
対象学生等応募資格	次の全てに該当する者 ①学業、人物ともに優れながら経済的理由により援助が必要と認められる者 ②２０２６年４月現在、修士課程の１年次に在籍する者（理工系専攻） ③大学長の推薦を受けられる者 ④他の民間財団が給付する奨学金との併用は可。ただし、他の奨学金との併用不可の奨学金を申請している者の応募は不可。また、月額の給付型奨学金総額は10万円以下とし、併給先は決まり次第その団体名と奨学金額を当基金事務局へ連絡すること。 （総額に高等教育の修学支援新制度の給付型奨学金、貸与型奨学金は含まない。）
奨学生の義務	1）奨学金給付中、研究内容の交流会（１年次）および報告会（２年次）を実施する予定あり。 2）奨学金給付中、住所変更および休学、留年、退学など変動が生じた場合速やかに連絡すること。 3）奨学金給付中は定期的に在学照明や成績証明書の提出を求めることがある。
指導教員の推薦書	要　　指導教員に依頼すること。
他奨学団体との重複	可　　募集要項の応募資格をご確認ください。
申請書類について	※１．２．の両方を揃えて提出してください。 1.奨学財団の申請書類 ①奨学金申請書（指定のもの・写真貼付） ②在学証明書（写） ③研究計画書 研究内容、卒業までのスケジュール、修士課程修了後の計画・目標を中心に作成のこと。 （様式は自由、A4用紙1～２枚、ワープロ可） ④推薦状（指導教員）（指定のもの） ⑤学部の成績証明書 ２．学内選考の申請書類（本学HPから印刷すること） ①選考調書（岡山大学選考用） ②収入に関する証明書（父母がいる場合は父母両方、ひとり親の場合は一人分、父母がどちらもいない場合は父母に代わって生計を支えている方のもの。①の裏面を確認。） ③単身赴任実費計算書（必要に応じて提出） ④長期療法費計算書（必要に応じて提出）
提出期限	2026年４月１６日（木）１７時まで
提出先	岡山大学学務部学生支援課奨学金担当　一般教育棟A棟２階 ６B窓口
問い合わせ先	岡山大学学務部学生支援課奨学金担当　　shogaku@adm.okayama-u.ac.jp ※学生支援課窓口　または　学生番号、氏名を明記の上、mailにて問い合わせしてくだい。
備考	※当基金による面接選考あり。５月以降、オンライン形式で実施。詳細は別途連絡。 ※奨学金給付中、研究内容の交流会（１年次）及び報告会（２年次）を実施する予定あり。

各種奨学団体奨学生 募集一覧表（大学を経由して申請する奨学金）の詳細

奨学団体名	【I-27】　公益財団法人　TAKEUCHI育英奨学会
学内選考	なし
給付/貸与	給付
支給金額/貸与金額	月額：60,000円
支給期間/貸与期間	2026年4月から2年間 ＊2年後に募集の資格に該当すれば再応募することは可能とします。応募総数が多い場合は幅広い学生へ奨学支援する観点から、一度奨学生に採用された者以外の応募者を優先する場合があります。
採用人数	全国70数名程度
対象学生の課程・学年	大学院生・・・I年生 大学生・・・2年生 又は 3年生
対象学生等応募資格	下記のいずれにも該当すると認められる者 ① 品行方正、志操堅固、健康で学業成績が優秀であること ② 学資が豊かでないこと ③ 長野県内の大学院、大学、短期大学若しくは高等専門学校に通う機械工学、電気工学、制御工学等の理工系の学生、又は、長野県外の大学院又は大学に通う機械工学、電気工学、制御工学等の理工系の学生で長野県出身の者 ④ 出願する年の4月現在において、次の学年に在籍する者 （イ）大学院生・・・I年生 （ロ）大学生・・・2年生 又は 3年生 （ハ）短期大学生・・・I年生 （ニ）高等専門学校生・・・4年生 又は 専攻科I年生 ＊願書の記入欄「本財団以外の奨学金の関係事項」は、漏れなく記入してください。すでに他の奨学金（給付型・貸与型を問いません）を受けている学生にも、奨学金を支給します。ただし他団体等が重複受給を認めていない等の理由で奨学金支給決定通知後の辞退は受けられません。
奨学生の義務	奨学生となった者は、この法人が実施する授与式・交流会（初年度I回 2025年8月8日の予定）に特別な理由がない限り参加して頂きます。出願者は応募に当たり予定が無いこと、予定を入れないようあらかじめ注意して下さい。そのうえで正当な理由なく欠席の場合は資格を取り消す場合があります。 また半年に一度在学証明書を提出、年に一度（I回目を2026年3月31日（火）、最終を2027年3月31日（水）まで）「学校指定の成績証明書」と「作文（I年間の体験・所感・研究成果等）」を提出してください。
指導教員の推薦書	不要
他奨学団体との重複	可　　募集要項の応募資格をご確認ください。

申請書類について	(1)学校の推薦状 奨学金の申請を行う場合は、学校の推薦が必要です。 （推薦書は学生支援課で作成します） (2)願書の提出 所定の願書に下記の書類を添付し、学校を通して提出してください。 http://zaidan-takeuchi.or.jp/ ① 学業成績証明書 （大学院1年生については大学最終学年の学業成績証明書） （高専から高専専攻科への進学及び大学へ編入の場合は高専の最終学業成績証明書） ② 写真（最近撮影の半身脱帽のもので願書に貼り付ける） ③ 作文「「勉学又は研究している専門知識は機械工学、電気工学、制御工学等の発展にどのように寄与するか」 （補足・解説） 現代社会において、専門知識は技術の進歩を支える重要な要素であり、自身の勉強または研究している専門知識（これから勉強または研究したい専門知識）が新しい製品や技術の発展・開発に結び付き、社会全体の利便性や安全性を高めるなど社会に寄与できるか作文する (日本語1,000文字程度 パソコンによる作成必須) ＊願書及び作文用のフォーマットはこの法人のホームページから取得してください。 ④ 市町村発行の所得課税証明書 （2026年4月～5月において申請した際に発行される最新の年度の所得課税証明書） 父母の年間所得について、学校に年間所得が確認できる書類として市町村発行の所得課税証明書を必ず提出し、願書に学校より相違のないことの証明を受けたうえで、願書と共に必ず提出すること。 （父母がいない場合は代わって家計を支えている主たる生計者） ＊上記の(1)および(2)①～④の応募提出書類に不足・不備がある場合には、選考審査の対象外とさせて頂きます。
提出期限	2026年5月1日（金）17時まで
提出先	岡山大学学務部学生支援課奨学金担当　一般教育棟A棟２階 ６B窓口
問い合わせ先	岡山大学学務部学生支援課奨学金担当　shogaku@adm.okayama-u.ac.jp ※学生支援課窓口　または　学生番号、氏名を明記の上、mailにて問い合わせしてくだい。
奨学生の義務	奨学生となった者は、この法人が実施する授与式・交流会（初年度1回 2026年8月7日の予定）に特別な理由がない限り参加して頂きます。出願者は応募に当たり予定が無いこと、予定を入れないようあらかじめ注意して下さい。そのうえで正当な理由なく欠席の場合は資格を取り消す場合があります。 また半年に一度在学証明書を提出、年に一度「学校指定の成績証明書」と「作文（1年間の体験・所感・研究成果等）」を提出してください。

各種奨学団体奨学生 募集一覧表（大学を経由して申請する奨学金）の詳細

奨学団体名	【1-28】　公益財団法人　山口県ひとづくり財団
学内選考	なし
給付/貸与	貸与
支給金額/貸与金額	月額：43,000円（定住加算あり　＋20,000円）
支給期間/貸与期間	正規の修業期間
採用人数	未定
対象学生の課程・学年	学部生
対象学生等応募資格	1 保護者等が山口県内に住所を有しており、高等学校等（定時制・通信制を含む高等学校、中等教育学校 後期課程、特別支援学校高等部及び専攻科、高等学校専攻科、専修学校高等課程及び高等専門学校を含む。 以下、高等学校等という。）、大学（短期大学を含み、大学院を除く。）及び県内の専修学校専門課程等に 在学している者 2 向学心に富み有能な素質を有し、経済的な理由により修学が困難と認められる者 3 （独）日本学生支援機構やその他の団体の貸与型の奨学生でない者
指導教員の推薦書	不要 ※推薦書は学生支援課で対応します。
他奨学団体との重複	不可
申請書類について	募集要項は、財団HPよりご確認ください https://hito21.jp/scholarship/#syougaku 1 山口県ひとづくり財団奨学生願書 ※A4サイズ両面印刷（長辺綴じ） 家庭状況欄には本人を含め家族全員について記入してください。 2 山口県ひとづくり財団奨学生推薦調書 推薦調書を作成する上で、成績証明書が必要となります。 ※以下の書類も願書等と併せて提出してください。 ・出身高校の調査書（新1年生のみ） ・成績証明書（2年生以上。編入生は出身校のもの） 3 最新（令和7年度（令和6年分））の課税証明書 発行3か月以内の生計維持者全員分（住民税課税標準額及び市町村民税調整控除額の記載されているもの）を提出してください。 ※生計維持者とは、生徒・学生の学費や生活費を負担する人であり、原則出願者の父母（父母ともにいない場合は代わって生計を維持している主たる人）です。 ※別紙「生計維持者について」「課税証明書の提出が必要な生計維持者の方へ」を確認してください。 4 住民票 発行3か月以内の家族全員分（本籍・個人番号の記載されていないもの）を提出してください。 ※保護者等が外国籍の場合、永住者であることが分かるよう在留資格欄の表示が必要です。 〈所得の基準〉 HPの「所得基準について」を確認してください。
提出期限	2026年5月1日（金）17時まで
提出先	岡山大学学務部学生支援課奨学金担当　一般教育棟A棟2階 6B窓口
問い合わせ先	岡山大学学務部学生支援課奨学金担当　　shogaku@adm.okayama-u.ac.jp ※　学生支援課窓口　または　学生番号、氏名を明記の上、mailにて問い合わせしてくだい。
備考	※定住促進の金額を申請をする場合は、上記に加えて、大学卒業後に山口県内に定住する意思があること。（継続して5年以上）

各種奨学団体奨学生 募集一覧表（大学を経由して申請する奨学金）の詳細

奨学団体名	【1-29】　一般社団法人　三和酒類地域文化振興会
学内選考	なし
給付/貸与	給付
支給金額/貸与金額	月額：30,000円
支給期間/貸与期間	正規の修業期間
採用人数	15名程度
対象学生の課程・学年	学部1年生
対象学生等応募資格	①大学1年生（高校3年間の評定平均が4.00以上の者） ②出願する年度の4月現在、大学1年に在学する者 ③2026年4月1日時点で、原則として大学生は満23歳以下であること ④成績要件及び収入要件を満たしていること（※1） ⑤在学する学校長、学長、研究科・専攻長、指導教官等の推薦する者 ⑥学費の支弁が困難と認められる者（世帯合計収入700万円未満の者） ⑦心身ともに優れている者 ※1　成績要件、収入要件は募集要項にて確認ください
奨学生の義務	①奨学生は、次年度の奨学金給付のために毎年度末に学業成績表、家計支持者の収入を証明する書類及び在学証明書等を代表理事あてに提出する必要があります。 ②奨学生は、休学・復学・転学・留年・退学・停学（その他処分）、氏名・住所の変更、留学のいずれかが発生した場合には、直ちに届け出る必要があります。 ③奨学生は、奨学金給付後も当法人の定めた書類を期日までに提出する必要があります。 ④成績不良、操行不良等、当法人奨学金給付規程に定める場合には、翌年度以降の奨学金給付を停止又は廃止する場合があります。
指導教員の推薦書	不要 ※推薦書は学生支援課で対応します。
他奨学団体との重複	可
申請書類について	詳細は、募集要項をご確認ください 【提出書類】 ①奨学生願書（所定様式による） ②写真（たて４ｃｍ×よこ３ｃｍで裏面に記名の上、①の奨学生願書に貼付） ③研究計画書または授業で取り組んでいること(所定の用紙に記載のこと。5枚以内) ④収入（年収額）を証明する書類（源泉徴収票、確定申告、あるいは所属市区町村発行の所得証明の写で可） ⑤在学証明書 ⑥学業成績証明書(高等学校1年から3年までの評定平均が記載されているもの) ⑦推薦書(1通。学長、研究科・専攻長、指導教官)のうちいずれか1名により書かれたもの。また学校指定のものが存在する場合はそれを使用) ＊上記書類は、ホチキス留めせず、申請者ごとにクリップでまとめてご提出ください。 ＊募集要項・願書・研究計画書データは以下の二次元コードからダウンロードをお願いします。 https://iichiko.box.com/s/0i6yjcu9kek2dwl3rf7l3q395g5w1xi2
提出期限	2026年5月15日（金）17時まで
提出先	岡山大学学務部学生支援課奨学金担当　一般教育棟A棟２階 ６B窓口

問い合わせ先	岡山大学学務部学生支援課奨学金担当　　shogaku@adm.okayama-u.ac.jp ※　学生支援課窓口　または　学生番号、氏名を明記の上、mailにて問い合わせしてくだい。
備考	

各種奨学団体奨学生 募集一覧表（大学を経由して申請する奨学金）の詳細

奨学団体名	【I-30】　公益財団法人　浦上奨学会 能登半島地震・豪雨特別奨学生
学内選考	あり
給付/貸与	給付
支給金額/貸与金額	月額：50,000円
支給期間/貸与期間	最短修業年限
採用人数	10名程度（岡大推薦人数　1名）
対象学生の課程・学年	大学院生
対象学生等応募資格	以下の各項目にいずれも該当する人 ① 指定大学の修業年限 6 年を含む大学生（大学院生は除く） ② 本地震･豪雨による災害救助法適用地域に在住するか、若しくは同地に実家があり、学費や生活費を支払う両親が被災したり家屋が倒壊するなどして、経済的理由により修学が困難な者 ③ 心身ともに健康であり、品行方正で学習意欲が高い者 ④ 大学の長の推薦が受けられる者。
奨学生の義務	奨学生は次に定める義務を履行する必要があります。 (1) 進級時、進級証明書および近況レポートを提出すること (2) 卒業時、卒業証明書、卒業報告書を提出すること (3) 下記の場合、当会へ届け出ること ① 休学するとき、復学するとき ② 大学より停学処分を受けたとき、退学するとき ③ 最短修業年限で卒業できないことが確定したとき ④ 他の大学や学部に編入することが決まったとき ⑤ 当会に登録した情報等（氏名、住所、電話番号、メールアドレス、振込口座等）に変更があったとき
指導教員の推薦書	※推薦書は指導教員に依頼してください。 推薦書の学長欄・奨学金担当欄は空欄のままにしておくよう指導教員にお伝えください。
他奨学団体との重複	(1) 他の奨学金（貸与）との併給は可。 (2) 民間の奨学金（給付）との併給は不可、併願も不可。 (3) 文部科学省の「高等教育の修学支援新制度」との併給は可。自治体の奨学金との併給は可。 (4) 大学独自の経済支援（授業料免除、奨学金）の適用は可。

申請書類について	※１．２．の両方を揃えて提出してください。 １．学内選考の申請書類 岡大選考調書等（本学HPから印刷すること） ①選考調書（岡山大学選考用） ②収入に関する証明書（父母がいる場合は父母両方、ひとり親の場合は一人分、父母がどちらもいない場合は父母に代わって生計を支えている方のもの。①の裏面を確認。） ③単身赴任実費計算書（必要に応じて提出） ④長期療法費計算書（必要に応じて提出） 2.奨学財団の申請書類（様式は財団HPより印刷してください） https://www.urakami-shougakukai.or.jp/requirement/noto/ 【応募書類】 ① 特別奨学生願書 （パソコン入力可、応募者の署名は自筆、顔写真は貼付け） ② 特別奨学生推薦書（パソコン入力可、在学大学の学長（学部長）印は押印） ③ 成績証明書（1 年生は出身高校のもの、2 年生以上は在学大学のもの） ④ 大学の在学証明書 ⑤ 本人および保護者の所得証明書（源泉徴収票ではない） ⑥ 罹災証明書（罹災証明書の入手が困難な場合に限り、被災の状況と証明書入手が困難な理由が記載され、大学の公印が押印された書面（推薦書）をもって代用可） ※ ①②は当会ホームページよりダウンロードし、必要事項を入力してください
提出期限	2026年5月1日（金）17時まで
提出先	岡山大学学務部学生支援課奨学金担当　一般教育棟A棟２階 ６B窓口
問い合わせ先	岡山大学学務部学生支援課奨学金担当　　shogaku@adm.okayama-u.ac.jp ※　学生支援課窓口　または　学生番号、氏名を明記の上、mailにて問い合わせしてくだい。
備考	※本学から推薦する学生については、申請書類のデータを提出いただくので、用意しておいてください。 ※全ての書類を1ファイルにまとめてPDFにしてください。 ※ファイル名は「給付奨学生応募書類（大学名・氏名）」としてください。

各種奨学団体奨学生 募集一覧表（大学を経由して申請する奨学金）の詳細

奨学団体名	【1-31】　一般財団法人　桃谷政次郎記念財団
学内選考	なし
給付/貸与	給付
支給金額/貸与金額	月額30,000円
支給期間/貸与期間	2026年4月から2027年3月までの1年間
採用人数	全国　30名程度
対象学生の課程・学年	学部２年生以上　大学院生
対象学生等応募資格	この奨学金の応募資格は、次の各号に該当する者とします。 ①日本国内の大学に在学する大学生(2026年4月1日時点で学部2年生以上)又は日本国内の大学院に在学する大学院生であること ②日本国籍を有すること ③学業、人物ともに優秀であり、経済的理由により就学困難な学生であること ④2026年4月1日時点において、年齢が30歳未満であること
指導教員の推薦書	要　指導教員に依頼してください。（学長名・押印欄は未記入でお願いします）
他奨学団体との重複	他の奨学金制度との併給は可とします。
申請書類について	1．　財団の申請書類（詳細は財団HPの募集要項を確認すること） https://www.momotani-zaidan.or.jp/ 次の書類を揃え、奨学金窓口に提出してください。 ①奨学生願書・履歴書（所定の書式をダウンロード　） ②住民票の写し（マイナンバーの記載のないもの。家族構成の把握の観点から、本人だけではなく、両親や兄弟姉妹を含む家族全員分が網羅されているもの。ただし、別生計である場合には本人分のみでも可とする） ③在学証明書 ④成績証明書GPA付き（大学入学から出願する年の3月までの成績が記載されたもの） ※申請者が大学院生の場合、大学入学から出願する年の3月までの成績が記載されたものとして、大学及び大学院の成績証明書を提出してください。 ⑤標準化GPA計算書（所定の書式をダウンロード　） ※【記載方法】をよく読み、上記4の成績証明書に基づき通算の取得単位数を入力の上、標準化GPAを計算してください。 ⑥父母（父母がいない場合は代わって家計を支えている人）に係る直近の給与所得の源泉徴収票のコピーまたは所得税の確定申告書の写し（なお、収入の無い方につきましては、直近の非課税証明書（収入記載欄あり）を提出してください） ⑦個人情報の取扱いに関する同意書（所定の書式をダウンロード　） ⑧大学学長等の推薦書（所定の書式をダウンロード　）
提出期限	2026年6月16日（火）17時まで
提出先	岡山大学学務部学生支援課奨学金担当　一般教育棟A棟２階 6B窓口
問い合わせ先	岡山大学学務部学生支援課奨学金担当　　shogaku@adm.okayama-u.ac.jp ※学生支援課窓口　または　学生番号、氏名を明記の上、mailにて問い合わせしてくだい。

各種奨学団体奨学生 募集一覧表（大学を経由して申請する奨学金）の詳細

奨学団体名	【I-32】　公益財団法人 三菱UFJ信託奨学財団
学内選考	あり
給付/貸与	給付
支給金額/貸与金額	月額：70,000円
支給期間/貸与期間	令和 8 年 4 月から正規の最短修業年限の終期まで
採用人数	岡大推薦人数　I名
対象学生の課程・学年	学部2年生（法・経済・工学部のみ）
対象学生等応募資格	次の各項全ての条件を満たす者でなければなりません。 ① 財団主催行事への出席を優先できる者。 ② 当財団の指定する大学で、財団指定の学部（法・経済・工学部）に在籍している正規学生であること。 ③ 出願する年の 4 月 I 日現在、4 年制大学第 2 学年で、大学生は原則として満 23歳以下であること。 ④ 最短修業年限までの給費期間が I 年以上見込まれる者。 ⑤ 心身ともに健康で、学業成績、人物とも優れており、在学する学校長等の推薦する者。 ⑥ 将来、民間企業・官公庁・学校等に勤務して、産業・文化面で活動し社会に貢献しようと志す者、またはこれらの活動に関連する学術の研究を志す者。 ⑦ 学費の支弁が困難と認められる者。 （日本人については、父母の税込年収合計 I,000 万円未満。） ⑧ 採用後、三菱 UFJ 信託銀行（本店）に本人が普通預金口座を開設できる者。
奨学生の義務	① 財団主催行事（年に一度実施する財団職員との個別面談や交流会等）への出席を優先してください。 ② 奨学生・保証人の連絡先や保証人の変更、休学・留学、所属学部・研究科の変更等、届出事項や学業・生活状況に変更が生じた場合は、速やかに財団に届け出なければなりません。 ③ 就職先・進学先などを事務局が照会した際は、お知らせください。 ④ 卒業後も、住所・氏名・勤務先などに変更があったときは事務局にお知らせください。
指導教員の推薦書	不要　　※推薦書は学生支援課で準備します。
他奨学団体との重複	他の奨学団体等から学資の給付又は貸与を併せて受けることができますが、併給を受ける場合は財団あてにその内容を届け出なければなりません。

申請書類について	※１．２．の両方を揃えて提出してください。 １．学内選考の申請書類（本学HPから印刷すること） ①選考調書（岡山大学選考用） ②収入に関する証明書（父母がいる場合は父母両方、ひとり親の場合は一人分、父母がどちらもいない場合は父母に代わって生計を支えている方のもの。①の裏面を確認。） ③単身赴任実費計算書（必要に応じて提出） ④長期療法費計算書（必要に応じて提出） ２．財団の申請書類一式 ※申請希望者は、学生支援課に取りに来ること （書類のダウンロードに必要なID・パスワードをお渡しします。） ① 奨学生願書 ・ 奨学生願書 ※ ・ 標準化GPA計算書 ・ 履歴書(１) ・ 履歴書(2) ・ 家計状況調書及び応募理由書 ・ 出願者の収支説明書 ※ 奨学生願書には、鮮明なデジタル画像（正面、背景なし、画像処理不可）を貼付してください。なければ現物の証明写真 １枚（縦4cm×横3㎝ 裏面に学校名、氏名を明記）を願書に貼付することで受付可とします。 ※在学学校長等の推薦が確定した後、出願者は奨学生願書（Excelファイル）を、『奨学生願書記入要領』ページ内の提出用リンク（願書提出用Box）より事務局へご提出いただきます。 ② 所得証明書類（父母分、日本人学生のみ） 以下の表のＡ、Ｂいずれかの書類を提出してください。 Ａ：2024年の収入に対する市区町村の所得証明書 ＋ ・勤務先の発行する2024年の収入に対する源泉徴収票 または確定申告書の写し Ｂ：2025年の収入に対する市区町村の所得証明書 ※なお、マイナンバーが記載されている場合は、黒塗りするなど 判読できないようにしてください。 ③ 在学学校長等の推薦書 ※推薦書は学生支援課で準備します ④ 在学証明書 ⑤ 学業成績証明書
提出期限	2026年5月8日（金）17時まで
提出先	岡山大学学務部学生支援課奨学金担当　一般教育棟A棟２階 ６B窓口
問い合わせ先	岡山大学学務部学生支援課奨学金担当　　shogaku@adm.okayama-u.ac.jp ※学生支援課窓口　または　学生番号、氏名を明記の上、mailにて問い合わせしてくだい。
注意事項	※財団主催行事を優先できる方が出願してください。授業は「欠席」扱いになります。 ※推薦が決定した方は願書等エクセルデータを財団宛にメールしていただきます。データは保存しておいて下さい。 ※2026年4月から、大学の協定校に交換留学する日本人奨学生に対し、「交換留学支援奨学金」制度を新たに設けることになりました。詳しくは別紙を参照ください。

各種奨学団体奨学生 募集一覧表（大学を経由して申請する奨学金）の詳細

奨学団体名	【1-33】　公益信託　鈴木万平記念薬学奨学基金
学内選考	あり
給付/貸与	給付
支給金額/貸与金額	月額：50,000円
支給期間/貸与期間	令和８年４月から正規の最短修業年限の終期まで（4年制・6年制とも対象）
採用人数	全国で10名程度　岡大推薦人数　1名
対象学生の課程・学年	薬学部3年生
対象学生等応募資格	国内の大学において薬学部3年に在籍し、学業･人物ともに優秀であり，わが国薬学の発展の担い手となり得る人材で経済的理由により修学が困難な状況にある者
選考方法	選考方法：選考はこの公益信託の運営委員会にて面接と書類選考により行います。面接は下記の日時に行いますので必ずご出席ください。面接を受けることが出来ない方は不採用となりますのでご注意ください。 【面接日時】　2026年8月7日（金）午後1時より　場所は未定（追って連絡）
指導教員の推薦書	不要　　※推薦書は学生支援課で準備します。
申請書類について	※1．2．の両方を揃えて提出してください。 1．学内選考の申請書類（本学HPから印刷すること） ①選考調書（岡山大学選考用） ②収入に関する証明書（父母がいる場合は父母両方、ひとり親の場合は一人分、父母がどちらもいない場合は父母に代わって生計を支えている方のもの。①の裏面を確認。） ③単身赴任実費計算書（必要に応じて提出） ④長期療法費計算書（必要に応じて提出） 2．財団の申請書類一式 ①奨学生願書 ②収入証明書 ③在学証明書 ④成績証明書 ⑤小論文
提出期限	2026年5月22日（金）17時まで
提出先	岡山大学学務部学生支援課奨学金担当　一般教育棟A棟２階 ６B窓口
問い合わせ先	岡山大学学務部学生支援課奨学金担当　　shogaku@adm.okayama-u.ac.jp ※学生支援課窓口　または　学生番号、氏名を明記の上、mailにて問い合わせしてくだい。

各種奨学団体奨学生 募集一覧表（大学を経由して申請する奨学金）の詳細

奨学団体名	【1-34】公益財団法人　安藤スポーツ・食文化振興財団 （日清食品・安藤百福Scholarship）
学内選考	あり
給付/貸与	給付
支給金額/貸与金額	年額1,000,000円
支給期間/貸与期間	原則最長3年
採用人数	岡大推薦人数　2名　全国　100名
対象学生の課程・学年	大学院生
対象学生等応募資格	次に該当する者 ①食科学に関連する研究を行う大学院生（修士・博士課程は問わない） ②日本国籍を有し、日本の大学院に在籍中の者 ③学業、人物ともに優秀かつ健康で、学資等の経済的支援を必要としている者 ④就学及び生活状況を当財団に毎月報告、年度末に当財団指定の書類提出が出来ること ⑤留学予定の者は応募不可（海外留学を目的とした奨学金ではないため）
奨学生の義務	①毎月 生活・就学の報告等メッセージ交換（E メールにて実施） ②年度末書類提出（期日あり） ③住所・メールアドレス・電話番号・奨学金振込口座の変更及び、休学・転学・留学・留年・退学・停学処分等学籍の異動がある場合は速やかに届出提出
指導教員の推薦書	要
他奨学団体との重複	他機関の奨学金受給中、または申請予定でも応募できます（他機関の奨学金との併給可）
申請書類について	※1．2．の両方を揃えて提出してください。 1．財団の申請書類 https://www.ando-zaidan.jp/innovation/scholarship/ ①願書（指定書式は当財団 HP よりダウンロード可） ②研究内容について（指定書式は当財団 HP よりダウンロード可） ③指導教官等推薦書（指定書式は当財団 HP よりダウンロード可） ④在学証明書（学校書式） ⑤学業成績証明書(学校書式) ⑥就学者を除く同一生計家族全員の前年度所得証明書類（独立生計の場合は本人分のみ） 2．学内選考の申請書類（本学HPから印刷すること） ①選考調書（岡山大学選考用） ②収入に関する証明書（父母がいる場合は父母両方、ひとり親の場合は一人分、父母がどちらもいない場合は父母に代わって生計を支えている方のもの。①の裏面を確認。） ③単身赴任実費計算書（必要に応じて提出） ④長期療法費計算書（必要に応じて提出）
提出期限	2026年4月17日（金）17時まで
提出先	岡山大学学務部学生支援課奨学金担当　一般教育棟A棟２階 6B窓口
問い合わせ先	岡山大学学務部学生支援課奨学金担当　shogaku@adm.okayama-u.ac.jp ※学生支援課窓口　または　学生番号、氏名を明記の上、mailにて問い合わせしてくだい。
備考	※ 応募書類は、できるだけ手書きではなく、データ入力で作成してください 記入枠が不足する場合は、行数や文字サイズで調整してください（枚数は変更しないこと）

各種奨学団体奨学生 募集一覧表（大学を経由して申請する奨学金）の詳細

奨学団体名	【I-35】　公益財団法人　ハローズ財団
学内選考	なし
給付/貸与	給付
支給金額/貸与金額	月額50,000円
支給期間/貸与期間	I年間
採用人数	全国　45名程度　※申請者は全員推薦します
対象学生の課程・学年	学部生
対象学生等応募資格	(I) 本財団が指定する地域にある高等学校、短期大学、大学に在籍していること (2) 学術優秀、健康、品行方正であること (3) 経済的な理由により学費の支弁が困難であること (4) 原則として他の民間の奨学金を受給していないこと
奨学生の義務	(I) 奨学金規程を遵守すること (2) 本財団が開催する交流会等には必ず出席すること
指導教員の推薦書	不要 ※奨学生申請書兼推薦書の推薦者記入欄は学生支援課で対応します。
他奨学団体との重複	原則として他の民間の奨学金を受給していないこと
申請書類について	I．　財団の申請書類（詳細は財団HPの募集要項を確認すること） https://halowszaidan.or.jp/scholar/ ①奨学生申請書兼推薦書 ②健康診断書 ③在学証明書 ④成績証明書 ⑤生計を一とする家族の収入状況申告書（家族全員の前年の収入） ⑥小論文（テーマ：「私の夢」）指定の400字詰め原稿用紙I枚に作成 ※小論文の内容は、奨学生文集及び財団のパンフレットに掲載させていただく場合があります。
提出期限	2026年4月I7日（金）I７時まで
提出先	岡山大学学務部学生支援課奨学金担当　一般教育棟A棟２階 ６B窓口
問い合わせ先	岡山大学学務部学生支援課奨学金担当　shogaku@adm.okayama-u.ac.jp ※学生支援課窓口　または　学生番号、氏名を明記の上、mailにて問い合わせしてくだい。
その他	申請する前に、財団HPの『よくある質問 Q&A』をご覧ください。

各種奨学団体奨学生 募集一覧表（大学を経由して申請する奨学金）の詳細

奨学団体名	【1-36】　公益財団法人　いであ環境・文化財団
学内選考	あり
給付/貸与	給付
支給金額/貸与金額	年額250,000円（一括支給）
採用人数	岡大推薦人数　3名　全国　30名程度（環境分野および芸術分野の合計）
対象学生の課程・学年	学部2年生以上
対象学生等応募資格	【環境分野】 以下の項目を全て満たしていること。 (1) 令和8年４月１日現在、学部2年生以上の者（大学院博士課程までを含む）で、大学の正規課程において、将来、環境保全の分野で社会貢献を目指すための科目を履修していること (2) 所属大学からの推薦を受けることができること (3) 別途定める学力基準を満たしていること（原則としてGPAが２．５以上の者） (4) 過去において、当財団の奨学金制度による奨学金を受給していないこと
奨学生の義務	奨学生として採用された皆様には受給後の活動報告として、進級時や卒業時にあ らためて成績証明書及び活動報告書を提出いただきます。
指導教員の推薦書	要
他奨学団体との重複	他奨学金との併給も可
申請書類について	※１．２．の両方を揃えて提出してください。 １．財団の申請書類（詳細は募集要項を確認すること） https://ieaf.or.jp/scholarship-2/r8-scholarship (1)奨学金給付願書（所定様式1）：１部 (2)直近年度までの成績証明書(GPAも記載されているもの)：１部 (3)(2)についてのGPA計算書（所定様式2）：１部 (4)所属大学の推薦書（所定様式3）：１部（学生支援課で作成します） (5)推薦理由書（所定様式4）：１部（指導教員に作成依頼してください） (6)個人情報の取扱いに関する同意書（所定様式5）：１部 (7)応募理由書(奨学金応募の目的や使途を記載した書類)（所定様式6）：１部 (8)活動実績を記載した書類 ２．学内選考の申請書類（本学HPから印刷すること） ①選考調書（岡山大学選考用） ②収入に関する証明書（父母がいる場合は父母両方、ひとり親の場合は一人分、父母がどちらもいない場合は父母に代わって生計を支えている方のもの。①の裏面を確認。） ③単身赴任実費計算書（必要に応じて提出） ④長期療法費計算書（必要に応じて提出）
提出期限	2026年4月27日（月）１７時まで
提出先	岡山大学学務部学生支援課奨学金担当　一般教育棟A棟２階 ６B窓口

問い合わせ先	岡山大学学務部学生支援課奨学金担当　　shogaku@adm.okayama-u.ac.jp ※学生支援課窓口　または　学生番号、氏名を明記の上、mailにて問い合わせしてくだい。
注意	※各学科・研究科から３人まで※１人の推薦者（指導教員）が推薦できる応募者は１人 ※環境分野で応募する方は、書類の提出に加えて、財団ホームページにリンクしたフォーム（下記のQRコードまたはリンクよりアクセス）に必要事項を入力し、送信してください。 本手続きは、提出書類からの転記ミス等により連絡が困難になることを防止する目的で、 令和8年度の募集より導入いたします。 【環境分野応募者　確認情報入力フォーム】 ※大学担当部署に書類を提出したら入力すること https://ieaf.or.jp/?page_id=7533&preview=1&_ppp=0ecaa7dda9

各種奨学団体奨学生 募集一覧表（大学を経由して申請する奨学金）の詳細

奨学団体名	【I-37】公益財団法人　山田満育英会
学内選考	あり
給付/貸与	給付
支給金額/貸与金額	月額40,000円
支給期間/貸与期間	1年間
採用人数	岡大推薦人数　3名　全国　20名程度
対象学生の課程・学年	学部生・大学院生
対象学生等応募資格	①国内の大学・大学院に在籍し、理学・工学・情報学・医学（医用工学）の分野 で修学しており、医工系の技術開発職または医工系の技術開発に関する研究職を目指す者 ※通信教育課程は含みません ②人物・学業について優秀で、経済的理由により修学が困難であると認められる者 ※経済状況については、世帯の合計が以下に当てはまる方が対象となります ・給与所得者 ・・・900 万円以下 ・給与所得以外・・・416 万円以下 ③大学長等の推薦を受けた者
奨学生の義務	奨学生は、学業成績が発表されたとき（申請書提出時・前期成績発表時の年２回）に、成績証明書を当財団宛に提出してください。
指導教員の推薦書	要 申請書の推薦理由の欄は指導教員に記入をお願いしてください。 なお、下部の推薦者欄は空けておいてください。
他奨学団体との重複	他団体の奨学金との併用は可能です
申請書類について	※1．２．の両方を揃えて提出してください。 1．財団の申請書類（詳細は募集要項を確認すること） https://www.yamadamitsuru-ikuei.org/scholarship/ ①奨学金給付申請書（新規用） ※申請書はホームページからダウンロードできます ・学長による推薦、および指導教官からの推薦理由が必要になります ・記入漏れ、押印漏れのないようご注意ください ・連絡のつく電話番号・メールアドレスを必ず記載してください ②履歴書（必ず顔写真を貼付してください） ※履歴書はホームページからダウンロードできます ③在学証明書（コピー不可） ④成績証明書（コピー不可）大学院 1 年生は大学 4 年生時のもの ※成績は前年度分（2025 年度後期終了時点のもの）を提出してください ⑤父母等家計を支えている者の所得（世帯の合計）が証明できるもの（コピー可） ・給与所得者 → 所得証明書または源泉徴収票 ・給与所得以外 → 所得証明書または確定申告書等 ⑥課題作文：テーマ「医療機器業界の現状」を読んで感じたこと ※「医療機器業界の現状」と作文用紙はホームページよりダウンロードできます ・作文用紙のみをご提出ください ・ご自身の研究テーマとの関連性をふまえて書かれることを推奨します

	２．学内選考の申請書類（本学HPから印刷すること） ①選考調書（岡山大学選考用） ②収入に関する証明書（父母がいる場合は父母両方、ひとり親の場合は一人分、父母が どちらもいない場合は父母に代わって生計を支えている方のもの。①の裏面を確認。） ③単身赴任実費計算書（必要に応じて提出） ④長期療法費計算書（必要に応じて提出）
提出期限	2026年5月15日（金）１７時まで
提出先	岡山大学学務部学生支援課奨学金担当　一般教育棟A棟２階 ６B窓口
問い合わせ先	岡山大学学務部学生支援課奨学金担当　　shogaku@adm.okayama-u.ac.jp ※学生支援課窓口　または　学生番号、氏名を明記の上、mailにて問い合わせしてくだい。
その他	採用された学生の方を対象に、８月下旬頃に交流会を開催する予定です。 当財団の母体である大研医器株式会社の本社（大阪府和泉市）にて 開発現場の見学や懇親会をおこないます（参加は自由です）。 往復の交通費などは財団が負担いたします。 詳しい案内は採用の決定後にお送りいたします。

各種奨学団体奨学生 募集一覧表（大学を経由して申請する奨学金）の詳細

奨学団体名	【I-38】　一般財団法人　中西奨学会 ※中西金属工業株式会社の奨学財団
学内選考	あり
給付/貸与	給付
支給金額/貸与金額	月額：70,000円
支給期間/貸与期間	2年間
採用人数	岡大推薦人数　2名　全国　34名
対象学生の課程・学年	学部３年生もしくは博士前期課程（修士課程）１年生
対象学生等応募資格	人物、学力とも優秀で、かつ、経済的理由により本会の奨学金の給付が必要であると認められる工学系・化学系・科学系・情報学系・農学系・環境学系の学部３年生もしくは博士前期課程（修士課程）１年生。 ※ただし、最短修業年限を超えて在学する者、選科生・聴講生等の別科生、同一世帯の生計維持者の前年度の収入金額が、税込５００万円を超える者は、原則として出願の資格はありません。
奨学生の義務	（１）当会の奨学金給付規程および奨学生募集要項に記載の各条項をよく読んで、 その規定に違反しないよう常に心掛けてください。 （２）学問、教養を十二分に身につけて社会に貢献する立派な人材になりうるよう 懸命に努力してください。 （３）奨学金は学生生徒がまじめに勉学をするための学資として無償給付を受ける もので、奨学生は卒業後も返還する義務は全くありません。 （４）また卒業後就職その他についても何らの拘束を受けることはありません。 （５）但し、願書の記載内容をごまかしたり、その他不正な手段によって奨学金の 給付を受けたことが判明したときは、即時、全額を一時に返還する義務が生 じます。 （６）休学等、修学状況に変更があった際は、遅滞なくその事由を指定の書面で届 け出てください。無届けのまま放置されますと、奨学金給付を停廃止される こともありますので、くれぐれも注意してください。
指導教員の推薦書	不要　　※推薦書は学生支援課で準備します。
他奨学団体との重複	他の奨学金制度との併給は、貸与型・給付型問わず可能とします。
申請書類について	※１．２．の両方を揃えて提出してください。 1.財団の申請書類 https://www.nkc-j.co.jp/foundation/scolarship/scolarship/ （１） 奨学生願書（当会所定用紙） （２） 在学学校長または学部長の推薦書（様式は任意とする） （３） 昨年度の成績証明書 ２．学内選考の申請書類（本学HPから印刷すること） ①選考調書（岡山大学選考用） ②収入に関する証明書（父母がいる場合は父母両方、ひとり親の場合は一人分、父母がどちらもいない場合は父母に代わって生計を支えている方のもの。①の裏面を確認。） ③単身赴任実費計算書（必要に応じて提出） ④長期療法費計算書（必要に応じて提出）
提出期限	2026年5月15日（金）１７時まで

提出先	岡山大学学務部学生支援課奨学金担当　一般教育棟A棟２階 ６B窓口
問い合わせ先	岡山大学学務部学生支援課奨学金担当　　shogaku@adm.okayama-u.ac.jp ※学生支援課窓口　または　学生番号、氏名を明記の上、mailにて問い合わせしてくだい。
備考	

各種奨学団体奨学生 募集一覧表（大学を経由して申請する奨学金）の詳細

奨学団体名	【1-39】　公益財団法人　中村積善会
学内選考	あり
給付/貸与	給付
支給金額/貸与金額	月額50,000円
支給期間/貸与期間	最短修業年限の終期まで
採用人数	岡大推薦人数　3名　全国　未定
対象学生の課程・学年	学部生・大学院生
対象学生等応募資格	次の全てに該当する者 ①日本国内の大学（学部）・大学院（博士・修士・専門職）に在学する日本人学生 ②優秀な学生で経済的理由によって修学の困難な者 ③学長（指導教員）等の推薦を受けた者 ④次の者は資格がない。 ア.出願時の年度末時点（翌年３月３１日）の年齢が40歳以上の者 イ.勤務先から派遣されて在学する者 ウ.学業に支障のあるような定職又はアルバイトに従事している者 エ.秋入学者で最終学年の者 オ．休学中の者
指導教員の推薦書	要 申請書の推薦理由の欄は指導教員に記入をお願いしてください。 なお、下部の推薦者欄は空けておいてください。
他奨学団体との重複	他団体の奨学金との併用は可能です
申請書類について	※１．２．の両方を揃えて提出してください。 １．願書下書き用紙を印刷し、記入のうえ提出ください。 ※推薦が決まった学生のみ、５月15日（金）までに岡大Gmailにてお伝えします。 （オンライン申請に必要な認証コードも同時にお伝えします） 推薦後直ぐに願書を入力（オンライン申請）し、５月25日（月）までに、推薦書・成績証明書を学生支援課奨学金窓口まで提出ください。（詳しくはマニュアルをご覧ください） ２．学内選考の申請書類（本学HPから印刷すること） ①選考調書（岡山大学選考用） ②収入に関する証明書（父母がいる場合は父母両方、ひとり親の場合は一人分、父母がどちらもいない場合は父母に代わって生計を支えている方のもの。①の裏面を確認。） ③単身赴任実費計算書（必要に応じて提出） ④長期療法費計算書（必要に応じて提出）
提出期限	2026年5月11日（月）１７時まで
提出先	岡山大学学務部学生支援課奨学金担当　一般教育棟A棟２階 ６B窓口
問い合わせ先	岡山大学学務部学生支援課奨学金担当　shogaku@adm.okayama-u.ac.jp ※学生支援課窓口　または　学生番号、氏名を明記の上、mailにて問い合わせしてくだい。
その他	※奨学金案内の〈家計収入に関する参考〉で収入限度額の目安をご自身でご確認ください

各種奨学団体奨学生 募集一覧表（大学を経由して申請する奨学金）の詳細

奨学団体名	【1-40】　公益財団法人　味の素奨学会
学内選考	なし
給付/貸与	貸与
支給金額/貸与金額	月額：40,000円～55,000円
支給期間/貸与期間	正規の最短修業年限の終了までの期間
採用人数	10名程度
対象学生の課程・学年	学部生・大学院生
応募資格	大学の専門課程(３，４年生)及び大学院で、化学をはじめとする理系全般の学科を専攻する学生のうち、学業人物ともに優秀で、旺盛な勉学意欲を有し、かつ経済的援助を必要とする者。なお当会の奨学金貸与申請にあたり、他の奨学金を受けていること、またはその予定があることは妨げになりません。
指導教員の推薦書	必要　指導教員に依頼してください。（学長欄は未記入）
他奨学団体との重複	他団体の奨学金との併給も可能
申請書類について	募集要項等は、財団HPよりご確認ください https://ajischolarship.com/pages/scholarship-loans 下記必要書類を提出期限内に、大学経由で提出してください。 ①奨学金貸与申請書（所定の用紙。大学・大学院生共通） ・連帯保証人は父母兄姉、又はこれに準ずるもの。 ・健康診断欄に記入しなかった場合は別途健康診断書を添付。 （健康診断書が期日まで提出できない場合には、提出日を明記してください） ②人物考査書及び推薦書(所定の用紙。大学・大学院生別) ・推薦書には、大学の長または学部長の署名押印及び指導教官の推薦が必要。 ③学部又は大学院の成績証明書
提出期限	2026年5月7日（木）17時まで
提出先	岡山大学学務部学生支援課奨学金担当　一般教育棟A棟２階 ６B窓口
問い合わせ先	岡山大学学務部学生支援課奨学金担当　shogaku@adm.okayama-u.ac.jp ※　学生支援課窓口　または　学生番号、氏名を明記の上、mailにて問い合わせしてくだい。

各種奨学団体奨学生 募集一覧表（大学を経由して申請する奨学金）の詳細

奨学団体名	【1-41】　公益財団法人　日揮・実吉奨学会
学内選考	あり
給付/貸与	給付
支給金額/貸与金額	年額：450,000円
支給期間/貸与期間	1年間
採用人数	岡大推薦人数　6名　全国　未定
対象学生の課程・学年	学部・大学院生
対象学生等応募資格	次の全てに該当する者 ①設立趣旨並びに奨学生の義務を理解している者 ②日本国籍を有する者 ③理系学部、研究科に正規生として在学する学生 ※理系とは、工学、理工学、理学、農学、医学、歯学、薬学等を含みます。 ④2026年4月2日時点の年齢が4年制学部の大学生23歳以下、6年制の大学生25歳以下、大学院生（修士課程）25歳以下、博士課程（D1）26歳以下である者 ⑤人物・学力に優れ、かつ健康である者 ⑥現課程に限らずこれまでの学歴を含め、申請時点で過去に留年していない者 ⑦経済的な支援を必要とする者 ⑧大学独自制度のうち現金が給付される支援を受けていない者 ⑨日本学術振興会特別研究員、科学技術振興機構、大学独自制度等から安定的な経済支援を受けていない者 ⑩当財団の奨学金に採用されたことがない者
奨学生の義務	①奨学金を奨学本人の学資に充て有効に使い、学業に励み、学生にふさわしい生活をするとともに、将来において社会的に有益な活動を目指すことに努める ②採用後に当財団が実施する面談に参加すること（10月26日（月）予定） ③異動があった場合、速やかに報告すること（募集要項を参照）
指導教員の推薦書	不要　申請書の推薦欄は学生支援課で対応しますので空欄にしておいてください。
他奨学団体との重複	他団体の奨学金との併給も可能とします。
申請書類について	※1．2．の両方を揃えて提出してください。 1.財団の申請書類 ①申請書・口座登録届（Excelデータと紙） ②推薦書・誓約書（自署・押印した紙を提出） ③成績証明書 ④所得証明書又は非課税証明書 ※募集要項をよくご確認のうえ、提出をお願いいたします。 2．学内選考の申請書類（本学HPから印刷すること） ①選考調書（岡山大学選考用） https://www.okayama-u.ac.jp/up_load_files/shien-pdf/howl-1_2025.pdf ②収入に関する証明書（父母がいる場合は父母両方、ひとり親の場合は一人分、父母が

	どちらもいない場合は父母に代わって生計を支えている方のもの。(1)の裏面を確認。） ③単身赴任実費計算書（必要に応じて提出） ④長期療法費計算書（必要に応じて提出）
提出期限	2026年5月8日（金）１７時まで
提出先	岡山大学学務部学生支援課奨学金担当　一般教育棟A棟２階 ６B窓口 データー形式の提出先メールアドレス：shogaku@adm.okayama-u.ac.jp
問い合わせ先	岡山大学学務部学生支援課奨学金担当　　shogaku@adm.okayama-u.ac.jp ※学生支援課窓口　または　学生番号、氏名を明記の上、mailにて問い合わせしてくだい。
注意	採用された方の面談日は、2026年10月26日（月）となります。 この日は予定を空けておいてください。

各種奨学団体奨学生 募集一覧表（大学を経由して申請する奨学金）の詳細

奨学団体名	【I-42】　公益財団法人　日本国際教育支援協会 JEES・出光興産（潤滑技術）奨学金
学内選考	あり
給付/貸与	給付
支給金額/貸与金額	月額：80,000円
支給期間/貸与期間	令和８年４月から在籍課程の修了まで
採用人数	岡大推薦人数　2名
対象学生の課程・学年	大学院生　詳しくは下記参照
対象学生等応募資格	次の各号の全てに該当する者 （I） 令和８年４月に、本協会が指定する日本国内の大学（以下「大学」という。)の修士（博　士前期）課程I～2年次、博士(博士後期)課程 I 年次、又は一貫制博士課程 I～3年次に正規生として在籍する者。 （2） 日本国籍を有する者又は日本への永住を許可されている者。 （3） トライボロジー研究に積極的に取り組んでいる者。 （4） 本奨学金の受給期間中、他の奨学金を受けない者［貸与型奨学金（返済が必要なもの）、学費免除は除く］。 （5） 修学目的が明確で、支援の効果が期待できる者。 （6） 心身共に健康であり、かつ品行方正で学業成績が優秀な者。 （7） 令和８年４月に在籍予定の大学の長の推薦を受けることができる者。
奨学生の義務	（I） 奨学生は、本奨学金受給期間中の学習・研究状況について、学業成績証明書と共に、毎年度末及び奨学金受給終了後 I か月以内に、所定の様式により、大学を通じて本協会に報告すること。 （2） 奨学生は、学籍に変更があった場合、大学を通じて本協会に速やかに届け出ること。 （3） 本奨学金を受給した者は、自身の進路について、在籍課程修了時に所定の様式により大学を通じて本協会に報告すること。 （4） 奨学生は本奨学金受給期間中及び受給終了後、本協会又は寄付者の要請に応じ、アンケート等への回答及び報告会・インターンシップ等への参加に協力すること。
指導教員の推薦書	要　　指導教員に依頼すること。（財団指定のExcelで作成）
他奨学団体との重複	受給開始から終了まで、他の給付型奨学金に応募することはできない
申請書類について	※申請希望者は、岡山大学学務部学生支援課奨学金担当　shogaku@adm.okayama-u.ac.jp　までメールしてください。申請書類の様式をお送りします。 ①氏名②学生番号③日本国際教育支援協会JEES・出光興産（潤滑技術）奨学金資料希望と入力ください。 申請する際は、財団の申請書類一式と下記の学内選考の申請書類の両方を提出してください。 I．学内選考の申請書類（本学HPから印刷すること） ①選考調書（岡山大学選考用） ②収入に関する証明書（父母がいる場合は父母両方、ひとり親の場合は一人分、父母がどちらもいない場合は父母に代わって生計を支えている方のもの。①の裏面を確認。） ③単身赴任実費計算書（必要に応じて提出） ④長期療法費計算書（必要に応じて提出）
提出期限	2026年５月15日（金）１７時まで
提出先	岡山大学学務部学生支援課奨学金担当　一般教育棟A棟２階 ６B窓口
問い合わせ先	岡山大学学務部学生支援課奨学金担当　　shogaku@adm.okayama-u.ac.jp ※学生支援課窓口　または　学生番号、氏名を明記の上、mailにて問い合わせしてくだい。

注意事項	（1） 奨学生は、原則として、本奨学金の返還義務を負わない。ただし、13に挙げる事項に該当する 場合、既に支給している奨学金の返還を求める場合がある。また、寄付者への入社その他の付 帯義務を負うものではない。 （2） 本奨学金採用決定(本奨学金採用決定通知を大学が受領した時点)前に他の奨学金の受給が決定 した場合、大学を通じて本協会に速やかにその旨報告すること。また、本奨学金奨学生として採用さ れた場合、他の奨学金を受給することを目的として、本奨学金を辞退することはできない。 （3） 受給開始から終了まで、他の給付型奨学金に応募することはできない （ただし、本奨学金の受 給終了後に支給を開始する他の奨学金は除く）。 （4） 在籍大学の留学制度等を利用して海外に留学する場合、長期（1か月以上の）欠席又は休学の扱い とならなければ、支給を継続する。 （5） 本協会の奨学金事業における標準修業年限は、原則学士課程4年、修士（博士前期）課程2 年、博士（博士後期）課程3年とし、この期間のうち6に挙げる支給期間を支給対象とする。長期 履修学生についても、これに相当する期間を支給対象とする。 ただし、医学部等この期間を超 えて在学が必要な学部・研究科においては、大学の定める標準修業年限のうち6に挙げる支給 期間を支給対象とする。 ※こちらの財団は、奨学金の振込を大学から行います。大学からの連絡にきちんと対応できる方が応募して下さい。

各種奨学団体奨学生 募集一覧表（大学を経由して申請する奨学金）の詳細

奨学団体名	【I-43】　公益財団法人　米濱・リンガーハット財団
学内選考	なし
給付/貸与	給付
支給金額/貸与金額	月額：20,000円
支給期間/貸与期間	正規の修業期間
採用人数	10～20名程度
対象学生の課程・学年	学部生・大学院生
採用基準	(ア) 鳥取県・長崎県内の大学（2年～4年）・大学院に在籍する者及び鳥取県・長崎県内の高等学校等を卒業し、他都道府県の大学（2年～4年）・大学院に在籍する者。 (イ) 出願する年度の4月現在、大学（2年～4年）、大学院博士前期（修士）課程・博士後期課程に在学する者。 (ウ) 2026年3月31日時点で、原則として大学生は満23歳以下、大学院生は満33歳以下であること。留学生の場合、原則として大学生は満31歳以下、大学院生は満38歳以下であること。 (エ) 成績要件及び収入要件は以下のとおりとする。 【大学生】 （1）成績要件 原則、前年度までの成績（GPA（Grade　Point　Average））が、3.00以上の者 ［2年生］前年度1年間（1年生分）のGPAの標準が3.00以上 ［3年生］1年生～2年生分の累計GPAの標準が3.00以上 ［4年生］1年生～3年生分の累計GPAの標準が3.00以上 （2）収入要件 収入の種類、金額、世帯構成、通学形態、家庭の事情などを全て考慮するが、目安となる家計収入の上限は、給与収入世帯の場合は、世帯合計収入600万円未満、給与収入以外の世帯の場合は、自営業などその他収入340万円未満とする 【大学院生】 （1） 成績要件 原則、前年度までの成績（GPA（Grade　Point　Average））が、3.00以上の者 ［博士前期（修士）1年生］学部生1年生～4年生分の累計GPAの標準が3.00以上 ［博士前期（修士）2年生］学部生1年生～4年生に加えて、博士前期（修士）課程1年生の累計GPAの標準が3.00以上 ［博士後期1年生］学部生1年生～4年生、博士前期（修士）課程1年生～2年生の累計GPAの標準が3.00以上 ［博士後期2年生］学部生1年生～4年生、博士前期（修士）課程1年生～2年生に加えて、博士後期課程1年生の累計GPAの標準が3.00以上 ［博士後期3年生］学部生1年生～4年生、博士前期（修士）課程1年生～2年生に加えて、博士後期課程1年生～2年生の累計GPAの標準が3.00以上 （2）収入要件 収入の種類、金額、世帯構成、通学形態、家庭の事情などを全て考慮するが、目安となる家計収入の上限は、給与収入世帯の場合は、世帯合計収入600万円未満、給与収入以外の世帯の場合は、自営業などその他収入340万円未満とする。 (オ) 在学する学長、研究科・専攻長、指導教官等の推薦する者。 (カ) 学費の支弁が困難と認められる者。 (キ) 心身ともに優れている者。
奨学生の義務	(ア)奨学生は、次年度の奨学金給付のために毎年度末に学業成績表、生活状況報告書及び在学証明書を代表理事あてに提出する必要があります (イ)奨学生は、休学・復学・転学・留年・退学・停学（その他処分）、氏名・住所の変更、留学のいずれかが発生した場合には、直ちに届け出る必要があります (ウ)奨学生は、奨学金給付後もこの法人の定めた書類を期日までに提出する必要があります (エ)成績不良、操行不良等、この法人の奨学金給付規程に定める場合には、翌年度以降の奨学金給付を停止又は廃止する場合があります
指導教員の推薦書	必要　指導教員に依頼してください。（学長欄は未記入）
他奨学団体との重複	他団体の奨学金との併給も可能
申請書類について	募集要項は、財団HPよりご確認ください https://yonehama-rh-found.or.jp/index.html ①奨学生願書（所定様式による） ②写真（たて４ｃｍ×よこ３ｃｍで裏面に記名の上、①の奨学生願書に貼付） ③家計支持者の収入（年収額）を証明する書類（源泉徴収票、確定申告、あるいは所属市区町村発行の所得証明書：写しで可） ④研究計画書またはゼミや授業で取り組んでいること(所定の用紙に記載のこと。5枚以内) ⑤在学証明書 ⑥学業成績証明書(ＧＰＡが記載されているもの。大学がＧＰＡを証明書に記載していない場合は、「10.ＧＰＡについて」をもとにして成績証明書の余白に応募者がＧＰＡを計算し記載すること)□ ⑦推薦書(１通。指導教官により、推薦者の研究内容・学部での取り組み内容等を記載すること) ＊上記書類は、ホチキス留めせず、申請者ごとにクリップでまとめてご提出ください
提出期限	2026年5月18日（月）17時まで
提出先	岡山大学学務部学生支援課奨学金担当　一般教育棟A棟２階 ６B窓口
問い合わせ先	岡山大学学務部学生支援課奨学金担当　　shogaku@adm.okayama-u.ac.jp ※　学生支援課窓口　または　学生番号、氏名を明記の上、mailにて問い合わせしてくだい。

各種奨学団体奨学生 募集一覧表（大学を経由して申請する奨学金）の詳細

奨学団体名	【1-44】　公益財団法人　日本国際教育支援協会 JEES・安島みらい支援奨学金
学内選考	あり
給付/貸与	給付
支給金額/貸与金額	月額：100,000円
支給期間/貸与期間	令和８年４月から令和１１年３月まで（最長３年間）
採用人数	岡大推薦人数　1名
対象学生の課程・学年	学部２年次　詳しくは下記参照
対象学生等応募資格	次の各号の全てに該当する者 （1） 令和８年４月に、本協会が指定する日本国内の大学（以下「大学」という。)の学士課程２年次に正規生として在籍する者。 （2） 日本国籍を有する者。 （3） 経済的援助を真に必要とする者。 （4） 修学目的が明確で、支援の効果が期待できる者。 （5）心身共に健康であり、かつ品行方正で学業成績が優秀な者。 （6） 過去に本奨学金を受給したことがない者 （7）奨学金の支給期間中、他の給付奨学金を受給しない者。 （7） 令和８年４月に在籍する大学の長の推薦を受けることができる者。
奨学生の義務	（1） 奨学生は、本奨学金受給期間中の学習・研究状況について、学業成績証明書と共に、毎年度末及び奨学金受給終了後１か月以内に、所定の様式により、大学を通じて本協会に報告すること。 （2） 奨学生は、学籍に変更があった場合、大学を通じて本協会に速やかに届け出ること。 （3） 本奨学金を受給した者は、自身の進路について、大学卒業時に所定の様式により大学を通じて本協会に報告すること。 （4） 奨学生は本奨学金受給期間中及び受給終了後、本協会又は寄付者の要請に応じ、アンケート等への回答及び交流会等への参加に協力すること。
指導教員の推薦書	要　　推薦理由は指導教員に依頼すること。（財団指定のExcelで作成）
他奨学団体との重複	受給開始から終了まで、他の給付型奨学金に応募することはできない
申請書類について	※申請希望者は、岡山大学学務部学生支援課奨学金担当　shogaku@adm.okayama-u.ac.jp までメールしてください。申請書類の様式をお送りします。 ①氏名②学生番号③日本国際教育支援協会JEES・安嶋みらい支援奨学金資料希望と入力ください。 申請する際は、財団の申請書類一式と下記の学内選考の申請書類の両方を提出してください。 1．学内選考の申請書類（本学HPから印刷すること） ①選考調書（岡山大学選考用） ②収入に関する証明書（父母がいる場合は父母両方、ひとり親の場合は一人分、父母がどちらもいない場合は父母に代わって生計を支えている方のもの。①の裏面を確認。） ③単身赴任実費計算書（必要に応じて提出） ④長期療法費計算書（必要に応じて提出）
提出期限	2026年５月２２日（金）１７時まで
提出先	岡山大学学務部学生支援課奨学金担当　一般教育棟A棟２階 ６B窓口
問い合わせ先	岡山大学学務部学生支援課奨学金担当　　shogaku@adm.okayama-u.ac.jp ※学生支援課窓口　または　学生番号、氏名を明記の上、mailにて問い合わせしてくだい。

注意事項	（1） 奨学生は、原則として、本奨学金の返還義務を負わない。ただし、13に挙げる事項に該当する 場合、既に支給している奨学金の返還を求める場合がある。また、寄付者への入社その他の付 帯義務を負うものではない。 （2） 本奨学金採用決定(本奨学金採用決定通知を大学が受領した時点)前に他の奨学金の受給が決定 した場合、大学を通じて本協会に速やかにその旨報告すること。また、本奨学金奨学生として採用さ れた場合、他の奨学金を受給することを目的として、本奨学金を辞退することはできない。 （3） 受給開始から終了まで、他の給付型奨学金に応募することはできない （ただし、本奨学金の受 給終了後に支給を開始する他の奨学金は除く）。 （4） 在籍大学の留学制度等を利用して海外に留学する場合、長期（1か月以上の）欠席又は休学の扱い とならなければ、支給を継続する。 （5） 本協会の奨学金事業における標準修業年限は、原則学士課程4年、修士（博士前期）課程2 年、博士（博士後期）課程3年とし、この期間のうち6に挙げる支給期間を支給対象とする。長期 履修学生についても、これに相当する期間を支給対象とする。 ただし、医学部等この期間を超 えて在学が必要な学部・研究科においては、大学の定める標準修業年限のうち6に挙げる支給 期間を支給対象とする。 ※こちらの財団は、奨学金の振込を大学から行います。大学からの連絡にきちんと対応できる方が応募して下さい。

各種奨学団体奨学生 募集一覧表（大学を経由して申請する奨学金）の詳細

奨学団体名	【1-45】　公益財団法人　日本高専・大学支援財団 2026年度第１回奨学生募集
学内選考	なし
給付/貸与	給付
支給金額/貸与金額	月額25,000円
支給期間/貸与期間	奨学生として採用された年度の４月から正規の就学期間
採用人数	公表なし
対象学生の課程・学年	下記参照
対象学生等応募資格	次の各号の全てに該当する者 （1） 出願する年の４月１日現在、大学に在学し、理学、工学系の分野を専攻する学生で、原則として年齢が３５歳以下であること （2） 出願する年の４月１日現在、大学３・４年生に在学していること （3） 日本国籍を有すること （4） 学業、人物ともに優秀であり、健康であること
奨学生の義務	奨学生交流会やOB・OG交流会等への参加
指導教員の推薦書	指導教員に依頼し、推薦理由、署名押印を頂いてください。 学長の推薦（押印）は、学生支援課で対応します。
他奨学団体との重複	特になし
申請書類について	財団の申請書類（詳細は募集要項を確認すること） 募集要項、(1)(6)の様式は右記URLからダウンロード https://jkusf.or.jp/scholarship/ (1)奨学金願書・履歴書 （所定様式） (2)住民票の写し （マイナンバーの記載のないもので、本人の情報のみが記載されているもの） (3)在学証明書 (4)GPA記載の成績証明書 （入学から出願する年の３月までの成績が記載されたもの。） (5)個人情報の取扱いに関する同意書（所定様式） (6)大学長の推薦書（所定様式） （裏面は、指導教員に依頼し、推薦理由、署名押印を頂いてください。 学長の推薦（押印）は、学生支援課で対応します。）
提出期限	2026年５月１８日（月）１７時まで
提出先	岡山大学学務部学生支援課奨学金担当　一般教育棟A棟２階 ６B窓口
問い合わせ先	岡山大学学務部学生支援課奨学金担当　shogaku@adm.okayama-u.ac.jp ※学生支援課窓口　または　学生番号、氏名を明記の上、mailにて問い合わせしてくだい。

各種奨学団体奨学生 募集一覧表（大学を経由して申請する奨学金）の詳細

奨学団体名	【1-46】　公益財団法人　原・フルタイムシステム科学技術振興財団 原・フルタイムシステム工学育英奨学金
学内選考	なし
給付/貸与	給付
支給金額/貸与金額	月額40,000円
支給期間/貸与期間	学部生・修士課程は２年間、博士課程は３年間
採用人数	岡大推薦人数　0名　全国15名程度
対象学生の課程・学年	下記参照
対象学生等応募資格	次の各号の全てに該当する者 （1） 日本国籍を有すること （2） 国内の大学・大学院の工学系学部又は工学系研究科に学ぶ者であること （3） 学部３年生又は修士課程１年生又は博士課程１年生 （4） 募集年度４月１日時点で年齢30歳以下であること （5）経済的な理由により学費の支弁が困難であること （6） 就学状況及び生活状況について適時報告できること （2ヶ月に一度、定められた期限までに報告書を提出すること）
奨学生の義務	（1）奨学生となった者は、毎年４月に在学証明書・成績証明書 （当年４月１日以降発行のもの）を提出 （2） 2ヶ月に一度「就学・生活状況報告書」を提出
指導教員の推薦書	不要
他奨学団体との重複	他の奨学金制度への併願又は既に利用している場合も給付対象
申請書類について	財団の申請書類（詳細は募集要項、応募書類の手引きを確認すること） 募集要項、応募書類の手引き、(1)(6)の様式は下記URLからダウンロード https://hara-kagaku.org/scholarship.html (1)　奨学生願書（所定様式） (2)　在学証明書（本学発行のもの） (3)　成績証明書（本学発行のもの） (4)　住民票：同一世帯内全員分の記載があり、マイナンバーの記載がないもの (5)　所得を証明する書類：家計支持者（保護者＋本人）の所得（アルバイトを含む）を証明できるもの（源泉徴収票の写し、確定申告書の写し、課税証明書など） (6)　個人情報取り扱いに関する同意書（所定様式） ※　申請書類を揃えた後、上記URLの「応募受付フォーム」から 応募の基本情報を入力し送信してください。 送信後、受付フォームから返信メールにてお届けする「受付番号」を 奨学生願書に記載してから、奨学金窓口に提出してください。 （「受付番号」が正常に発行できなかった場合、「受付の日付・日時」を記載。）
提出期限	2026年５月２７日（水）１７時まで
提出先	岡山大学学務部学生支援課奨学金担当　一般教育棟A棟２階 ６B窓口
問い合わせ先	岡山大学学務部学生支援課奨学金担当　shogaku@adm.okayama-u.ac.jp ※学生支援課窓口　または　学生番号、氏名を明記の上、mailにて問い合わせしてくだい。

各種奨学団体奨学生 募集一覧表（大学を経由して申請する奨学金）の詳細

奨学団体名	【1-47】　一般財団法人　関育英奨学会
学内選考	あり
給付/貸与	貸与
支給金額/貸与金額	月額30,000円
支給期間/貸与期間	正規の最短修業期間
採用人数	岡大推薦人数　2名　　全国　20名
対象学生の課程・学年	学部2・3・4・5・6学年在学生
対象学生等応募資格	本会が推薦校として指定した高等専門学校及び大学の第2・3・4・5・6年次に在学し、人物・学業とも優秀かつ健康でありながら、学資の支弁が困難と認められる者で、在学する学校の推薦した者。 ※貸与型奨学金のため留学生は対象としておりません。
奨学生の義務	奨学生として採用されたときは次の事項を守ることを誓約するものとします。 本会の定める奨学金貸与規程その他の規定を守り、本会及び学校の指示に従い必要な手続きは怠りなく行うこと。 なお、ひたすら学業に励み、健康に留意し、奨学生にふさわしい行動をとること。 また、奨学生のために行う本会及び学内の各種行事等には積極的に参加し、奨学生間の意識を高め、相互の親睦に努めること。
指導教員の推薦書	要　指導教員に依頼してください。（学長名・押印欄は未記入でお願いします）
他奨学団体との重複	併給は可（但し、貸与奨学金総額があまりにも多い場合は、審議します）
申請書類について	※1．2の両方を揃えて提出してください。 1．　財団の申請書類（詳細は財団HPの募集要項を確認すること） https://www.seki-ikueikai.or.jp/scholarship.html#03 ①奨学生願書(本会所定の用紙) ②在学学校長の推薦調書(本会所定の用紙) ③成績証明書（GPAありの証明書） ④在学証明書 ⑤作文(市販の400字詰原稿用紙800字以内)題「将来の夢」 2．学内選考の申請書類（本学HPから印刷すること） ①選考調書（岡山大学選考用） ②収入に関する証明書（父母がいる場合は父母両方、ひとり親の場合は一人分、父母がどちらもいない場合は父母に代わって生計を支えている方のもの。①の裏面を確認。） ③単身赴任実費計算書（必要に応じて提出） ④長期療法費計算書（必要に応じて提出）
提出期限	2026年5月22日（金）17時まで
提出先	岡山大学学務部学生支援課奨学金担当　一般教育棟A棟２階 ６B窓口
問い合わせ先	岡山大学学務部学生支援課奨学金担当　　shogaku@adm.okayama-u.ac.jp ※学生支援課窓口　または　学生番号、氏名を明記の上、mailにて問い合わせしてくだい。

各種奨学団体奨学生 募集一覧表（大学を経由して申請する奨学金）の詳細

奨学団体名	【1-48】　公益財団法人　樫山奨学財団
学内選考	あり
給付/貸与	給付
支給金額/貸与金額	月額：60,000円
支給期間/貸与期間	大学入学後　連続する４年間
採用人数	20名程度（指定大学40大学より応募された人員より選考）（岡大推薦人数　2名）
対象学生の課程・学年	学部1年生
対象学生等応募資格	応募者は、学業・人物ともに優秀でかつ修学可能な心身を持ち、学資の支援を必要とし、次の全ての条件に該当する者とします。 （1） 各指定大学一年次に在籍する者で、面接を受け推薦された者。 （2） 大学を卒業または退学後、再び大学に入学した者は除く。 （3） 財団の会合に参加し、円滑に交流が可能な者。 （4） 他の育英奨学事業を行う民間財団等の奨学金と併給は不可。 ・日本学生支援機構について ① 第３区分・第４区分の給付・貸与・授業料減免 →併給可 ② 第１区分・第２区分の給付のみ →併給不可 ・学内奨学金や地方公共団体奨学金は給付・貸与共に併給は可。 （5） 当財団主催の「新入生オリエンテーション」への参加を厳守とします。 （2026年度は９月 27 日（日）に行います）
奨学生の義務	（1） 給付型奨学金のため返済の義務はありません。 （2） 奨学生は毎年度末に継続審査書類として、学業成績証明書，生活状況報告書および学生生活報告書を理事長宛に提出しなければならない。 （3） 奨学金受領書および近況報告書を財団が指定する用紙に指定した期日までに提出しなければならない。 （4） 学業に励み、健康に注意して奨学生に相応しい態度と行動を取らなければならない。 （5） 当財団の奨学金給付規定その他の規程を守り、当財団及び大学の指示に従い必要な手続きや連絡を怠らない。 （6） 奨学生は当財団が主催する会合には原則出席するものとする。またその際の交通費や会合費は全て財団負担とします。 （7） 新規採用された奨学生は「新入生オリエンテーション」に出席すること。 （日時や方法は別途本人に通知します）
指導教員の推薦書	不要
他奨学団体との重複	不可

申請書類について	※１．２．の両方を揃えて提出してください。 1.奨学財団の申請書類　　http://www.kashiyama-sf.com/ ① 奨学生推薦調書（様式 1） ＊大学で作成します。その際、面談させていただきます。 ② 高校の調査書（原本） ③ 奨学生願書・履歴書（様式 2） ＊本人名義の口座情報を記入してください（インターネット専業銀行は除く） ＊写真は、縦 3.5x 横 4.5 JPEG 700X900 ピクセル以上のデータを貼付けてください ④ 身上調書（様式３） ＊ＪＡＳＳＯを含む他の団体への申込状況を記入してください ⑤ 家計維持者および配偶者の「所得証明書」または「住民税課税証明書」 2026 年 6 月 1 日以降に地方自治体発行の 2025 年度（令和 7 年度）分 ⑥ 住民票（同一世帯全員分） ⑦ 作文 （様式４） 財団書式(30 字×20 行)用紙 1000 字から 1200 字程度 テーマ「将来の夢について」 入学学科等の志望理由や動機・入学後何を勉強したいのか 入学後の具体的な将来構想 ２．学内選考の申請書類（本学HPから印刷すること） ①選考調書（岡山大学選考用） ②収入に関する証明書（父母がいる場合は父母両方、ひとり親の場合は一人分、 父母がどちらもいない場合は父母に代わって生計を支えている方のもの。 ①の裏面を確認。） ③単身赴任実費計算書（必要に応じて提出） ④長期療法費計算書（必要に応じて提出）
提出期限	2026年6月29日（月）まで
提出先	岡山大学学務部学生支援課奨学金担当　一般教育棟A棟２階 ６B窓口
問い合わせ先	岡山大学学務部学生支援課奨学金担当　　shogaku@adm.okayama-u.ac.jp ※　学生支援課窓口　または　学生番号、氏名を明記の上、mailにて問い合わせしてくだい。
備考	

各種奨学団体奨学生 募集一覧表（大学を経由して申請する奨学金）の詳細

奨学団体名	【1-49】　公益財団法人　宮崎県奨学会
学内選考	なし
給付/貸与	貸与
支給金額/貸与金額	月額：25,000円（無利子） ※宮崎県の教員として一定期間勤務した場合、奨学金の返還を免除する制度（免除型奨学金）有り。
支給期間/貸与期間	令和8年4月より在学する学校の正規の修学期間の範囲内とする
採用人数	5名程度（うち免除型奨学金2名）
対象学生の課程・学年	学部生1年生
応募資格	次のいづれの条件をも満たす者 ①宮崎県に本籍を有する者、または本人の主たる生計維持者が宮崎県内に居住している者 ②令和8年4月に大学へ入学した者 ③宮崎県の教員を志望する者 ※ただし、免除型奨学金以外の貸与については、在学生の応募も受け付ける。在学生で希望する場合は、下記問合せ先まで個別に問合せること。
指導教員の推薦書	不要
他奨学団体との重複	日本学生支援機構・宮崎県育英資金等他の奨学金との併願はできますが、重複採用はいたしません。ただし、給付型の奨学金との併用は可とします。
申請書類について	下記必要書類を提出期限内に、大学経由で提出してください。 ※募集要項を確認の上、提出願います。 ①奨学生願書（様式第1号） ②奨学生推薦調書（様式第2号） ③成績証明書（出身高等学校等の成績証明書または調査書等の写し） ④収入に関する証明書類 ⑤住民票の写し ⑥宣誓書（免除型を申込する方のみ提出）
提出期限	2026年6月16日（火）17時まで ただし、免除型奨学金は、2026年6月15日（月）17時まで
提出先	岡山大学学務部学生支援課奨学金担当　一般教育棟A棟２階 ６B窓口
問い合わせ先	岡山大学学務部学生支援課奨学金担当　shogaku@adm.okayama-u.ac.jp ※　学生支援課窓口　または　学生番号、氏名を明記の上、mailにて問い合わせしてくだい。

各種奨学団体奨学生 募集一覧表（大学を経由して申請する奨学金）の詳細

奨学団体名	【I－50】一般社団法人　唐神基金
学内選考	なし
給付/貸与	給付
支給金額/貸与金額	年間２４万円 当社ホテルの無料宿泊優待券（年間２枚）
支給期間/貸与期間	I年間
採用人数	I0名（予定）
対象学生の課程・学年	学部生
応募資格	当基金の設立主旨にご理解いただき、かつ下記項目にすべて該当する者 (I).該当年度 4月時点で、学部課程の I・2・3・4年に正規生として在籍する者 ✓「留年」「修士」「博士」「通信制大学」「二部大学（夜間）」は応募対象外とします ✓過去に応募いただいた方も再応募可能です ✓他の財団からの奨学金受給者も応募可能（併給可能） ✓日本在住の海外留学生も応募可能 ✓専攻不問 (2).学業・人物共に優秀かつ心身共に健康である者 (3). 2025年（令和 7年）の同一生計の世帯総年収が 600万円以下である者 (4).「食体験」に関連する、一次産業や観光業界に興味があり、自分なりの提案を持っている者
奨学生の義務	年 I 回の中間面談への参加（必須）
指導教員の推薦書	要　※学校推薦状は指導教員に依頼してください。
他奨学団体との重複	可
申請書類について	下記 9点をご用意ください。 (I).エントリーシート（様式①／用紙提出の場合はA3にて出力） (2).学校推薦状（様式②／用紙提出の場合は A4にて出力） (3).個人情報の取り扱い同意書（様式③／用紙提出の場合は A4にて出力） (4).応募者本人を含む同一生計となる家族全員分の住民票の写し（データでも可） ※発行日から 3ヵ月以内・続柄記載あり・在留資格等記載あり・マイナンバーの記載なし ※留学生の場合も同一生計となる家族構成がわかる公的書類をご用意ください （データでも可）（出身国仕様可） (5).所得・課税証明書又は非課税証明書・住民税決定証明書等の原本（データでも可） ※2025年（令和 7年） I月 I日から同年 I2月 3I日までの所得に基づくもの （例年、 6月 I日以降に発行となる自治体がほとんどです。） ※原則として応募者本人を含む同一生計となる家族全員分を提出 ※留学生の場合も、同一生計となる家族全員の年収がわかる公的書類をご用意ください （出身国の仕様可） (6).在学証明書（学校所定様式／データでも可） (7). (2~4年生のみ）前年度成績証明書（学校所定様式／データでも可） (8). （外国籍の方のみ）在留カードのコピー※表・裏両面（データでも可） (9).エッセイ（下記 4テーマより I つ選択し、 800字程度で記載／書式は自由※冒頭に 選択テーマを記載／用紙提出の場合はA4にて出力もしくはデータ提出） ・アルバイトのご経験で学んだこと ・今まで、ご自身が最も大変だった／失敗した挑戦と、それにより学んだこと ・観光業界•第一次産業や生産者の視点にたった食体験におけるご自身の提言 ・世の中のトレンドや「食」と、ホテルのオリジナリティを融合した 「ホテルでの食体験提案」
提出期限	2026年6月I6日（火）I7時まで
提出先	岡山大学学務部学生支援課奨学金担当　一般教育棟A棟２階 ６B窓口
その他	※奨学金が決定した場合、当基金若しくはKarakami HOTELS&RESORTS株式会社の印刷物・HPや関連するWebツール等で氏名等を公表する場合があります。
問い合わせ先	岡山大学学務部学生支援課奨学金担当　　shogaku@adm.okayama-u.ac.jp ※　学生支援課窓口　または　学生番号、氏名を明記の上、mailにて問い合わせしてくだい。

各種奨学団体奨学生 募集一覧表（大学を経由して申請する奨学金）の詳細

奨学団体名	【1-51】　公益財団法人　ほくと育英会
学内選考	あり
給付/貸与	給付
支給金額/貸与金額	月額：15,000円　　特別奨学金90,000円
支給期間/貸与期間	在学する学校の正規の最短修学期間とする
採用人数	岡大推薦人数　2名以内　全国で10名
対象学生の課程・学年	学部1年生
対象学生等応募資格	次の全てに該当する者 ①学部1回生在籍中の学生で希望する者 ②研究意欲の旺盛にして学業優秀、原則として学資の支弁が困難な学生 ③京都府宮津市、京都市（但し旧京北町に限る）、福知山市、舞鶴市、綾部市、亀岡市、京丹後市、南丹市、船井郡および与謝郡に所在する高等学校の卒業生 ※応募希望者の兄弟・姉妹が、現在当育英会の奨学金を受給されている場合は、「より多くの家庭に機会を得ていただきたい」との趣旨から、選考されない場合があります。
指導教員の推薦書	不要　※ただし、高等学校調査書及び校長の意見書が必要です。
他奨学団体との重複	併給可
申請書類について	財団の申請書類一式と下記の学内選考の申請書類の両方を提出してください。 1．財団の申請書類 ①奨学生願書（A3で印刷してください） ②奨学生推薦書（学生支援課で作成します） ③奨学生希望者ご意見書（高等学校長） ④学業成績証明書（高等学校調査書） ⑤父母等家計を支えている者の所得（世帯の合計）が証明できるもの（コピー可） 給与所得者　　→　所得証明書または源泉徴収票 給与所得者以外→　所得証明書または確定申告書等 2．学内選考の申請書類（本学HPから印刷すること） ①選考調書（岡山大学選考用） ②収入に関する証明書（父母がいる場合は父母両方、ひとり親の場合は一人分、 父母がどちらもいない場合は父母に代わって生計を支えている方のもの。 ①の裏面を確認。） ③単身赴任実費計算書（必要に応じて提出） ④長期療法費計算書（必要に応じて提出）
提出期限	2026年6月16日（火）17時まで
提出先	岡山大学学務部学生支援課奨学金担当　一般教育棟A棟２階 ６B窓口
問い合わせ先	岡山大学学務部学生支援課奨学金担当　　shogaku@adm.okayama-u.ac.jp ※学生支援課窓口　または　学生番号、氏名を明記の上、mailにて問い合わせしてくだい。

各種奨学団体奨学生 募集一覧表（大学を経由して申請する奨学金）の詳細

奨学団体名	【1-52】　公益財団法人　JEES・住友金属鉱山地域貢献奨学金
学内選考	あり
給付/貸与	給付
支給金額/貸与金額	月額：100,000円
支給期間/貸与期間	令和 8年 4 月から在籍課程の修了まで
採用人数	岡大推薦人数　3名　全国で12名
対象学生の課程・学年	学部1・2年生
対象学生等応募資格	次の各号の全てに該当する者。 (1) 令和 8年 4 月に本協会が指定する日本国内の大学（以下「大学」という。）の学士課程 1 年次又は 2年次及び高等専門学校（以下「高専」という。）の本科第 4 学年に正規生として在籍する者。 (2) 日本国籍を有する者又は日本への永住を許可されている者。 (3) 東京都多摩地域※、兵庫県播磨地域※※、愛媛県、鹿児島県の持続的発展に貢献する意欲がある者。 ※東京都のうち都区部と島嶼部（伊豆諸島・小笠原諸島）を除いた市町村 ※※兵庫県のうち神戸・阪神地域、但馬地域、丹波地域、淡路地域を除いた市町 (4) 経済的援助を必要とする者。 (5) 心身共に健康であり、かつ品行方正で学業成績が優秀な者。 (6) 住友金属鉱山株式会社が主催する地域貢献活動に関する交流プログラムに積極的に参加する意欲のある者（実施回数及び実施時期については 12 奨学生の義務を参照）。 (7) 令和 8 年 4 月に在籍する大学及び高専（以下「大学等」という。）の長の推薦を受けることができる者。
奨学生の義務	(1) 奨学生は、本奨学金受給期間中の学習・研究状況について、学業成績証明書と共に、毎年度末及び奨学金受給終了後 1 か月以内に、所定の様式により大学等を通じて本協会に報告すること。 (2) 奨学生は、学籍に変更があった場合、大学等を通じて本協会へ速やかに届け出ること。 (3) 本奨学金を受給した者は、自身の進路について、大学等卒業時に所定の様式により大学等を通じて本協会に報告すること。 (4) 奨学生は本奨学金受給期間中及び受給終了後、本協会又は寄付者の要請に応じ、アンケート等への回答及び交流プログラム等への参加に協力すること（アンケート等への回答および交流プログラム等への参加については 3 応募資格 (6)を参照）。 現在予定されているものは以下の通り（詳細については選考結果通知後に案内）。
指導教員の推薦書	要　　指導教員に依頼すること。（財団指定のExcelで作成）
他奨学団体との重複	受給開始から終了まで、他の給付型奨学金に応募することはできない
申請書類について	申請は、財団の申請書類一式と下記の学内選考の申請書類の両方を提出してください。 ①願書（様式 1） Excel ②推薦書（様式 2） Excel ※Excelデータも同時に提出ください。shogaku@adm.okayama-u.ac.jp 1．学内選考の申請書類（本学HPから印刷すること） ①選考調書（岡山大学選考用） ②収入に関する証明書（父母がいる場合は父母両方、ひとり親の場合は一人分、父母がどちらもいない場合は父母に代わって生計を支えている方のもの。①の裏面を確認。） ③単身赴任実費計算書（必要に応じて提出） ④長期療法費計算書（必要に応じて提出）
提出期限	2026年8月28日（金）17時まで

提出先	岡山大学学務部学生支援課奨学金担当　一般教育棟A棟２階 ６B窓口
問い合わせ先	岡山大学学務部学生支援課奨学金担当　　shogaku@adm.okayama-u.ac.jp ※学生支援課窓口　または　学生番号、氏名を明記の上、mailにて問い合わせしてくだい。
注意事項	（1） 奨学生は、原則として、本奨学金の返還義務を負わない。ただし、13に挙げる事項に該当する 場合、既に支給している奨学金の返還を求める場合がある。また、寄付者への入社その他の付 帯義務を負うものではない。 （2） 本奨学金採用決定(本奨学金採用決定通知を大学が受領した時点)前に他の奨学金の受給が決定 した場合、大学を通じて本協会に速やかにその旨報告すること。また、本奨学金奨学生として採用さ れた場合、他の奨学金を受給することを目的として、本奨学金を辞退することはできない。 （3） 受給開始から終了まで、他の給付型奨学金に応募することはできない（ただし、本奨学金の受 給終了後に支給を開始する他の奨学金は除く）。 （4） 在籍大学の留学制度等を利用して海外に留学する場合、長期（1か月以上の）欠席又は休学の扱い とならなければ、支給を継続する。 （5） 過去、本奨学金を受給した者は再度応募することはできない。 （6） 本協会の奨学金事業における標準修業年限は、原則学士課程4年、修士（博士前期）課程2 年、博士（博士後期）課程3年とし、この期間のうち6に挙げる支給期間を支給対象とする。長期 履修学生についても、これに相当する期間を支給対象とする。ただし、医学部等この期間を超 えて在学が必要な学部・研究科においては、大学の定める標準修業年限のうち6に挙げる支給 期間を支給対象とする。 ※こちらの財団は、奨学金の振込を大学から行います。大学からの連絡にきちんと対応できる方が応募して下さい。

各種奨学団体奨学生 募集一覧表（大学を経由して申請する奨学金）の詳細

奨学団体名	【1-53】　公益財団法人 木下記念事業団（学部1年生）
学内選考	あり
給付/貸与	給付
支給金額/貸与金額	年額360,000円（後期分）　次年度以降は年額720,000円を給付
支給期間/貸与期間	正規の最短修業年限
採用人数	採用予定者数2名
対象学生の課程・学年	学部1年生
対象学生等応募資格	次の全てに該当する者 ①日本国籍を有する、昼間部に通う令和8年4月の新入学生（1年生） ②令和8年４月１日現在２５歳未満で未婚の者 ③保護者の保有する資産額の合計が2000万円未満であること。 ④他の機関による、給付形式の奨学資金の支給を受ける予定のない者 ・授業料の免除・減免及び成績優秀者等に支給される大学独自の単発の奨学金は可能 ・日本学生支援機構の給付型奨学金に採用中の学生は、弊事業団の奨学生に採用となった際は、「停止手続き」を行ってください。 ⑤この規程に定める書類等の提出義務を誠実に履行する者 ⑥経済的理由により修学に困難があると認められる者 ⑦学業成績が優秀、かつ、心身ともに健全である者 ※詳しくは募集要項で確認すること。
指導教員の推薦書	※奨学生推薦書は指導教員に依頼してください。 一番上の日付・学長印は、学生支援課で対応しますので空けておいてください。
他奨学団体との重複	・給付形式の奨学資金の併給不可 ・本学では併用受給を認めていない団体への併願は認めていません。
申請書類について	※１．２．の両方を揃えて提出してください。 １．奨学財団の申請書類 ①奨学生申請書（様式第1号） ②奨学生推薦書（主指導教官によるもの）（様式第２号） ※一番上の日付・学長印は、学生支援課で対応しますので空けておいてください。 ③奨学生調書（様式第3号） ④個人情報の取扱いに関する承諾書 ⑤成績証明書（令和8年度前期分の成績が反映されているもの） ⑥健康診断書（学内検診のものでも可） ⑦所得を証明する書類 ❶全ての保護者の令和8年所得証明書（所得・課税）の本紙 （内容は令和7年分「令和7年１月１日～１２月３１日」の状況） ※無収入でも必要です。 ※住民税（市町村民税）決定通知書は不可。 ❷令和7年源泉徴収票コピー（給与収入がのある方は必ず） ❸令和7年確定申告書全項のコピー（確定申告をした方は必ず） ※当該の書類を保護者である父母ともに提出してください。 →ひとり親世帯や、父母以外の場合は扶養者の方等 ※収入があり確定申告された場合は❶❷❸全てが必要です。 ⑧住民票の写し（役所等で発行したもの） 本人、同一世帯の家族、続柄及び本籍地が記載されているもの ※家族の下を離れ住民票を移動している学生は、家族が記載されている住民票の除票を提出してください。 ⑨感想文 事業団HPの「トップページ」「理事長挨拶」及び「設立の趣意」を読んだ 感想分（1000文字程度、A4縦向き・横向き、大学名、氏名）を提出してください。 ２．学内選考の申請書類（本学HPから印刷すること） ①選考調書（岡山大学選考用） ②収入に関する証明書（父母がいる場合は父母両方、ひとり親の場合は一人分、父母がどちらもいない場合は父母に代わって生計を支えている方のもの。①の裏面を確認。） ③単身赴任実費計算書（必要に応じて提出） ④長期療法費計算書（必要に応じて提出）

提出期限	2026年9月16日（水）17時
提出先	岡山大学学務部学生支援課奨学金担当　一般教育棟A棟２階 ６B窓口
問い合わせ先	岡山大学学務部学生支援課奨学金担当　　shogaku@adm.okayama-u.ac.jp ※　学生支援課窓口　または　学生番号、氏名を明記の上、mailにて問い合わせしてください。
備考	※こちらの財団は、奨学金の振込を大学から行います。財団や大学とのやり取りも多いため、 財団や大学からの連絡にきちんと対応できる方が応募して下さい。

各種奨学団体奨学生 募集一覧表（大学を経由して申請する奨学金）の詳細

奨学団体名	【I-54】一般財団法人　大学女性協会
学内選考	あり
給付/貸与	給付
支給金額/貸与金額	○一 般 奨 学 生　：大学院生 30 万円 ○社会福祉奨学生 ：学 部 生 20 万円/大学院生 30 万円 ○安井医学奨学生 ：大学院生 30 万円
採用人数	合計8名（一 般５名：社会福祉２名：安井医学 I 名）
対象学生の課程・学年	学部生・大学院生
対象学生等応募資格	○一 般 奨 学 生 文部科学省の認可する大学の大学院に在籍する女子学生で、学業・研究・人物 ともに優れた者。 ○社会福祉奨学生 文部科学省の認可する大学の学部に在籍一年以上または大学院に在籍する女子 学生で、身体に障害があり、かつ学業・研究・人物ともに優れた者。 ○安井医学奨学生 文部科学省の認可する大学の大学院に在籍する女子学生で、医学・歯学・薬学 を専攻し、かつ学業・研究・人物ともに優れた者。 ＊備考 ・ I 大学から各部門 I 名ずつ3名まで、I 名は I 部門に限り応募することができます。 ・過去に当協会の奨学金を授与された者は、再応募することはできない。 ・在籍年数に休学期間は含まず、2027年2月末日に、在籍であること。 ・社会福祉奨学生は、身体障害者手帳の交付を受けていること。 ・経済的理由は、一切問わない。
指導教員の推薦書	要　指導教員に依頼してください。
申請書類について	※I．２の両方を揃えて提出してください。 I．　財団の申請書類（詳細は財団HPの募集要項を確認すること） https://www.jauw.org/scholarship-information/ippansyougakukin/ （下記(I),(2),(3),(4),(6)はホームページからダウンロードして使用のこと。6月中旬掲載） ● 連絡用応募者情報 応募者全員は「連絡用応募者情報」に記載のURL/QRコードにアクセスし、枠内に必要な情報を記入し、「送信」ボタンで送信すること （印刷して提出は不要だが、送信日を自己紹介書内の該当欄に記入のこと）。 （I）履歴書・自己紹介書（写真貼付） （２）一般社団法人大学女性協会国内奨学生推薦書 ・記入者は在籍する大学の指導教員に記入してもらってください。 （３）研究・勉学の内容について ・大学院生は様式Ａ ・学部生は様式Ｂ （４）研究業績リストおよび社会的活動 ・大学院生のみ （５）学業成績証明書 ・在籍する（直近に在籍した）大学院（学部生は大学）のもの。 （６）身体障害状況報告書と身体障害者手帳の写し ・社会福祉奨学生のみ ２．学内選考の申請書類（本学HPから印刷すること） ①選考調書（岡山大学選考用） ②収入に関する証明書（父母がいる場合は父母両方、ひとり親の場合は一人分、父母がどちらもいない場合は父母に代わって生計を支えている方のもの　①の裏面を確認　）

	③単身赴任実費計算書（必要に応じて提出） ④長期療法費計算書（必要に応じて提出）
提出期限	2025年8月4日（火）１７時まで
提出先	岡山大学学務部学生支援課奨学金担当　一般教育棟A棟２階 ６B窓口
問い合わせ先	岡山大学学務部学生支援課奨学金担当　shogaku@adm.okayama-u.ac.jp ※学生支援課窓口　または　学生番号、氏名を明記の上、mailにて問い合わせしてくだい。

各種奨学団体奨学生 募集一覧表（大学を経由して申請する奨学金）の詳細

奨学団体名	【1-55】　令和９年度　公益財団法人　林レオロジー記念財団
学内選考	あり
給付/貸与	給付
支給金額/貸与金額	大学院　月額70,000円　学部生　月額40,000円
支給期間/貸与期間	正規の最短修業年限
採用人数	・大学院各研究科　1名程度（全国70名程度）・各学部から1名程度（全国30名程度）
対象学生の課程・学年	下記の対象学生等応募資格を参照
対象学生等応募資格	(1)未来に役立つ理論・メカニズムの設計工学・ロボット工学・AI技術・IT技術・制御工学等の自動製造システムに関する学問を習得又は学術研究を志す工学部・理学部系の大学院生および大学生、若しくは「食品産業に関する」農水産学部・生命科学部系等の大学院生および大学生を対象とし、かつ次の1から3の条件をすべて満たしていることが必要です。 1. 令和9年4月に大学3年生若しくは大学4年生に進級する人、または、大学院前期（修士課程）の1年生に進学を希望する人若しくは大学院前期（修士課程）の2年生に進級する人。(9月進学・進級者は除く) 2. 品行方正で学習意欲の高い人。 3. 学業成績が一定水準以上の人。 (2)前年度応募者および前年度奨学生であっても、応募資格を有するものとします。 (3)他の奨学金制度に応募し、又は他の奨学金制度を現に利用している場合は、その財団が併給可の場合のみ、応募資格を有するものとします。
指導教員の推薦書	推薦理由書は指導教員に依頼願います。
他奨学団体との重複	他の奨学金制度に応募し、又は他の奨学金制度を現に利用している場合であっても、 応募資格を有するものとします。(但し、他の奨学金制度も併願可能な場合に限ります。)
申請書類について	※1．2．の両方を揃えて提出してください。 1．奨学財団の申請書類　https://www.hayashi-rheology.or.jp/recruitment/entrance/college.html ① 奨学生願書(指定用紙) ②自己紹介（A4用紙片面 1枚） ③大学学長、研究科長、学部長または大学教授の推薦書（必須：指定用紙） ④ 課題小論文 ⑤ 専門課程における研究実績等の報告書(A4用紙4枚以内にまとめること) (研究実績等がある場合のみで結構です：自由記入) ⑥大学院に進学する予定の応募者は、大学院での専攻課程がわかる合格通知等の写し ⑦在学証明書 ⑧ 成績証明書（大学院生は、学部の成績と入手できる直近までの成績証明書を提出。） （大学生は、入手できる直近までの成績証明書を提出。） （高等専門学校からの編入学の場合は、高等専門学校の成績証明書を提出。） ⑨ 個人情報の取り扱いに関する同意書(指定用紙) ⑩住民票（両親と兄弟姉妹全員分及び同居の家族分を提出【2親等まで】 ※マイナンバーの記載がないもの。戸籍全部事項証明書でも可） 2．学内選考の申請書類（大学HPから印刷すること）

	2．学内選考の申請書類（本学HPから印刷すること） ①選考調書（岡山大学選考用） ②収入に関する証明書（父母がいる場合は父母両方、ひとり親の場合は一人分、 父母がどちらもいない場合は父母に代わって生計を支えている方のもの。 ①の裏面を確認。） ③単身赴任実費計算書（必要に応じて提出） ④長期療法費計算書（必要に応じて提出）
提出期限	2026年10月9日（金）必着
提出先	岡山大学学務部学生支援課奨学金担当　一般教育棟A棟２階 ６B窓口
問い合わせ先	岡山大学学務部学生支援課奨学金担当　　shogaku@adm.okayama-u.ac.jp ※　学生支援課窓口　または　学生番号、氏名を明記の上、mailにて問い合わせしてくだい。
備考	

各種奨学団体奨学生 募集一覧表（大学を経由して申請する奨学金）の詳細

奨学団体名	【1-56】公益財団法人首藤奨学財団【2 号奨学金】
学内選考	あり
給付/貸与	給付
支給金額/貸与金額	70 万円を一括給付
支給期間/貸与期間	1 年間
採用人数	岡大推薦枠 1 名　【2 号奨学生】 30 名程度
対象学生の課程・学年	下記対象学生等応募資格を参照
対象学生等応募資格	2027 年 4 月の奨学金受給時において、次のすべての要件を満たしていることが必要です。 1 医療及び医療基礎研究分野を専攻、又は研究しているもの。 2 人物・学力に優れ、熱意をもって取り組んでいるもの。 3 他の奨学金との併給可。日本学術振興会特別研究採用者も可。 ※併給不可としている法人等もありますので、各自相手先に確認をしてください。 【2 号奨学金】 2 号奨学金事業申請時点で、本人、又は保護者が引き続き神奈川県内に居住しているもので、国内の大学医学部(別表２)の学士課程、大学院医学研究科修士課程、又は博士課程で正規生として在学のもの。（進学先の大学所在地についての制限はありません。
奨学生の義務	給付奨学生は、次に定める義務を履行する必要があります。 ※アンケート・研究テーマの提出など、決定後も財団からの連絡には必ず応じてください。 1 奨学金規程第 15 条に規定する、異動届出に該当する事項が発生した場合は、所定の「異動届」 を提出してください。 2 奨学金規程第 16 条に規定する、研究テーマの報告を 2028 年 3 月から 5 月末までに提出してください。 3 その他、奨学金規程第 16 条に規定する、アンケートや広報活動への協力、関連行事への参加等 を求めた時には、これに応じてくださ
指導教員の推薦書	要
他奨学団体との重複	可
申請書類について	※1．２．の両方を揃えて提出してください。 1．奨学財団の申請書類 募集要項	公益財団法人 首藤奨学財団 ① 奨学生願書（所定の形式による） ② 写真（証明写真に準じた顔写真データ） ③ 「研究論文」、「研究計画書」、または「将来の目指す姿と現在取り組んでいること」をアップロード（書式自由 A 4 用紙に記載のこと。 5 枚以内） ※継続受給を希望の方は、前年度申請時以降の取り組み内容を記載してください ④ 主要業績リスト（指定書式 A 4 用紙に記載のこと 1 枚以内） ※継続受給を希望の方は、前年度申請時以降の取り組み内容を記載してください。 ⑤ GPA（4.0 点満点）の記載されている直近の成績証明書 ※成績が GPA（4.0 点満点）に対応していない場合、成績証明書に加え、指定書式の「GPA計算書」及び「GPA 算出方法説明書」の 2 点を合わせて提出ください。 ⑥ 奨学生推薦書 （1 通。学長、研究科・専攻長、指導教官等のうちいずれか 1 名により書かれたもの。また、学校指定のものが存在する場合はそれを使用） ⑦ 直近 1 年の家計支持者の所得証明書 （給与所得証明書、源泉徴収票、税務申告証明書、非課税証明書などの写し等） ※所得がない場合は、非課税証明書の提出をお願いします。 父、母：父、母の所得証明書 独立生計：本人、(配偶者)の所得証明書 ⑧ 在学証明書

	⑨ 在留資格認定証明書（在留カード等） ※外国人留学生のみ ⑩ 本人、又は保護者が神奈川県内に在住していることを証明する書類（住民票の写し等） ※2 号奨学金応募者のみ ２．学内選考の申請書類（本学HPから印刷すること） ①選考調書（岡山大学選考用） ②収入に関する証明書（父母がいる場合は父母両方、ひとり親の場合は一人分、 父母がどちらもいない場合は父母に代わって生計を支えている方のもの。 ①の裏面を確認。） ③単身赴任実費計算書（必要に応じて提出） ④長期療法費計算書（必要に応じて提出）
提出期限	2026年10月30日（金）17時
提出先	岡山大学学務部学生支援課奨学金担当　一般教育棟A棟２階 ６B窓口
問い合わせ先	岡山大学学務部学生支援課奨学金担当　　shogaku@adm.okayama-u.ac.jp ※　学生支援課窓口　または　学生番号、氏名を明記の上、mailにて問い合わせしてくだい。
備考	※推薦書は指導教員に依頼してください。 ※学生から直接申請はできませんのでご注意ください。

各種奨学団体奨学生 募集一覧表（大学を経由して申請する奨学金）の詳細

奨学団体名	【I-57】　公益財団法人　PHOENIX
学内選考	なし
給付/貸与	給付
支給金額/貸与金額	年額３６万円
支給期間/貸与期間	I年間
採用人数	30 名
対象学生の課程・学年	国内の大学に在籍する学部生で、経済的な理由により修学が困難な方
対象学生等応募資格	(I) 全国の大学の学部に在学している者 (2) 修学のために経済的支援を必要とする者 (3) 向学心に富み、品行方正である者 (4) 学業に継続して取り組んでおり、前年度の学業成績証明書を提出できる者 （大学I 学年については、出身高等学校の最終学年の成績証明書を提出できる者） (5) 生計維持者（父母がいる場合は原則として父母双方）の課税証明書に記載された合計所得金額の合計が400万円以下であること (6) 他の奨学金の給付を本奨学金と併用して受けない者 ただし、国、地方公共団体、日本学生支援機構その他の公的機関が実施する奨学金については、この限りではない
他奨学団体との重複	不可
申請書類について	応募者は、次の書類を在学する大学を経由して、本財団へ提出してください。 (I) 奨学生願書（所定の様式） (2) 住民票 （世帯全員分の記載があるもの。願書記入日から 3 か月以内に発行されたもの） (3) 生計維持者（父母がいる場合は原則として父母双方）の住民税課税証明書 （合計所得金額が記載されたもの） (4) 前年度の学業成績証明書 （大学I 学年については、出身高校の最終学年の成績証明書を提出してください。） (5) 在学証明書 (6) 個人情報の取扱いに関する同意書（所定の様式） 奨学・育英 | 公益財団法人PHOENIX - 未来のリーダーと夢を育み、持続可能な社会を築く
提出期限	2026年10月16日（金）１７時
提出先	岡山大学学務部学生支援課奨学金担当　一般教育棟A棟２階 ６B窓口
問い合わせ先	岡山大学学務部学生支援課奨学金担当　　shogaku@adm.okayama-u.ac.jp ※　学生支援課窓口　または　学生番号、氏名を明記の上、mailにて問い合わせしてくだい。